

デジタルシステム KT形コードレス電話機

取扱説明書

このたびは、ネットコミュニティシステム α NX デジタルシステムKT形コードレス電話機をお買い求めいただきまして、まことにありがとうございます。

- ご使用前に、この「取扱説明書」をよくお読みのうえ、内容を理解してからお使いください。
- お読みになったあとも、本商品のそばなどいつも手もとに置いてお使いください。



安全にお使いいただくために必ずお読みください

この取扱説明書には、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本商品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。

その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。本書を紛失または損傷したときは、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店で求めください。

本書中のマーク説明

 危険	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容を示しています。
 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
 お願い	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、本商品の本来の性能を発揮できなかったり、機能停止を招く内容を示しています。
 お知らせ	この表示は、本商品を取り扱ううえでの注意事項を示しています。
 ワンポイント	この表示は、本商品を取り扱ううえで知っておくと便利な内容を示しています。

ご使用にあたってのお願い

- 本商品は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスA情報技術装置です。本商品は、オフィス環境で使用することを目的としていますが、本商品がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。
- 本商品の仕様は国内向けとなっておりますので、海外ではご利用できません。
This telephone system is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.
- 本商品の故障、誤動作、不具合、あるいは停電などの外部要因によって、通信、録音などの機会を逸したために生じた損害、または本商品に登録された情報内容の消失などにより生じた損害などの純粋経済損失につきましては、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。本商品に登録された情報内容は、別にメモをとるなどして保管くださるようお願いいたします。
- 本商品は、お客様固有の情報を保存または保持可能な商品です。本商品内に保存または保持された情報の流出による不測の損害などを回避するために、本商品を廃棄、譲渡、返却される際には、本商品内に保存または保持された情報を取扱説明書の消去方法（P65、72、75）にしたがって消去願います。
- 主装置や電話機を分解したり改造したりすることは、絶対に行わないでください。分解・改造は法律により禁止されています。
- この取扱説明書とともに、必ずご使用になっているネットコミュニティシステム取扱説明書をよく読み理解したうえでお使いください。
- 本商品の外観および機能などの仕様は、お客様にお知らせすることなく変更される場合があります。
- 本書の内容につきましては万全を期しておりますが、お気づきの点がございましたら、当社のサービス取扱所へお申しつけください。
- 使用済の電池パックなどは貴重な資源です。使用後は端子や接続コードが接触しないように、端子や接続コードにテープを貼るなどの処置をしてから当社のサービス取扱所などへお持ちいただくか、回収を行っている市町村の指示に従ってください。リサイクルの推進にご協力をお願いします。

危険

- 電池パックの充電は、本商品に装着し専用の電源アダプタを使用して行ってください。その他の充電条件で充電すると、電池パックの液もれ、発熱、破裂により、火災・感電・やけど・けがの原因となることがあります。
- 電池パックは、プラス（赤）・マイナス（黒）・温度監視（白）の向きが決まられています。本商品に接続するときは、コネクタの向きを確かめて正しく差し込んでください。まちがった接続をすると、電池パックの液もれ、発熱、破裂により、火災・感電・やけど・けがの原因となることがあります。
- 電池パックを単体では充電しないでください。電池パックの液もれ、発熱、破裂により、火災・感電・やけど・けがの原因となることがあります。
- 電池パックは、本商品専用です。本商品以外の機器で使用すると、電池パックの液もれ、発熱、破裂により、火災・感電・やけど・けがの原因となることがあります。
- 電池パックを使用する場合は、以下のことを必ず守ってください。電池パックの液もれ、発熱、破裂により、火災・感電・やけど・けがの原因となることがあります。
 - ・火の中に投入したり、加熱しない。
 - ・直接はんだ付けしない。
 - ・プラス（赤）・マイナス（黒）・温度監視（白）を針金などの金属類で接触しない。
 - ・電池カバーを取り付けるとき、電池パックのコードを挟まない。
 - ・外装チューブ（被覆）をはがしたり、傷つけない。
 - ・水や海水につけたり、ぬらさない。
 - ・電池パックのプラス（赤）・マイナス（黒）をショートさせないでください。やけどの原因となることがあります。
- 電池パックを分解、改造しないでください。電池パックの液もれ、発熱、破裂により、火災・感電・やけど・けがの原因となることがあります。
- 電池パック内部の液が眼に入ったときは、失明のおそれがありますので、こすらずにすぐにきれいな水で洗ったあと、直ちに医師の治療を受けてください。

安全にお使いいただくために必ずお読みください

設置について

警告

- 本商品のそばに、水や液体の入った花瓶、植木鉢、コップ、化粧品、薬用品などの容器、または小さな金属類を置かないでください。本商品に水や液体がこぼれたり、小さな金属類が中に入った場合、火災・感電の原因となることがあります。



- 本商品を次のような環境に置かないでください。火災・感電・故障の原因となることがあります。

- ・直射日光が当たる場所、暖房設備やボイラーなどの近くや屋外などの温度の上がる場所。
- ・調理台のそばなど、油飛びや湯気の当たるような場所。
- ・湿気の多い場所や水・油・薬品などのかかる恐れがある場所。
- ・ごみやほこりの多い場所、鉄粉、有毒ガスなどが発生する場所。
- ・製氷倉庫など、特に温度が下がる場所。



お取り扱いについて

警告

- 電源は、AC100 Vの商用電源以外では、絶対に使用しないでください。火災・感電の原因となることがあります。



- 万一、煙が出ている、変なにおいがするなどの異常状態が発生した場合、そのまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。すぐに電源アダプタを電源コンセントから抜き、電池パックを本商品から取り外して、煙が出なくなるのを確認し、当社のサービス取扱所にて修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。

- 本商品を分解、改造しないでください。火災・感電の原因となることがあります。内部の点検、調整、清掃、修理は当社のサービス取扱所にてご依頼ください（分解、改造された主装置は修理に応じられない場合があります）。



警告

● 本商品に水をかけたり、ぬれた手でのご操作や電源アダプタの抜き差しをしないでください。火災・感電の原因となることがあります。

● 本商品のすきまなどから内部に金属類や燃えやすいものなどの、異物を差し込んだり、落としたりしないでください。万一、異物が入った場合は、電源アダプタを電源コンセントから抜き、電池パックを本商品から取り外して、当社のサービス取扱所にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。特に小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。

● 電源アダプタコードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしないでください。また、重い物をのせたり、加熱したりすると電源アダプタコードが破損し、火災・感電の原因となることがあります。電源アダプタコードが傷んだら、当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。



● テーブルタップや分岐コンセント、分岐ソケットを使用した、タコ足配線はしないでください。火災・感電の原因となることがあります。



● 電源アダプタコードが傷んだ状態（芯線の露出、断線など）のまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。すぐに電源アダプタを電源コンセントから抜き、電池パックを本商品から取り外して、当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。

● 電源アダプタは、必ず付属のものを使用し、それ以外のものは絶対にお使いにならないでください。火災・感電の原因となることがあります。

● 万一、本商品を落としたり、本商品内部に水などの液体が入った場合、すぐに電源アダプタを電源コンセントから抜き、電池パックを本商品から取り外して、当社のサービス取扱所にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。

● 電池パック内部の液が皮膚や衣服に付着した場合には、皮膚に障害を起こすおそれがありますので、直ちにきれいな水で洗い流してください。

● 本商品から異常音がしたり、熱くなっている状態のまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。すぐに電源アダプタを電源コンセントから抜き、電池パックを本商品から取り外して、当社のサービス取扱所に点検をご依頼ください。

安全にお使いいただくために必ずお読みください

警告

- 電源アダプタは、ほこりが付着していないことを確認してから電源コンセントへ確実に差し込んでください。また、半年から1年に1回は、電源アダプタを電源コンセントから抜いて点検、清掃をしてください。ほこりにより、火災・感電の原因となることがあります。なお、点検に関しては当社のサービス取扱所にご相談ください。
- 本商品をねじったり、重い物をのせたり、強く押しつけたりして、圧迫しないでください。破損して、火災・やけど・けがの原因となることがあります。
- 本商品や電源アダプタコードを熱器具に近づけないでください。本商品や電源アダプタコードの被覆が溶けて、火災・感電の原因となることがあります。
- 本商品は、航空機内や病院内などの使用を禁止された区域では、電源を切るか持ち込まないでください。電子機器や医療機器に影響を与え事故の原因となることがあります。
- 近くに雷が発生したときは、電源アダプタを電源コンセントから抜いて、ご使用を控えてください。雷による、火災・感電の原因となることがあります。
- 電源アダプタを電源コンセントから抜くときは、必ず電源アダプタを持って抜いてください。電源アダプタコードを引っ張るとコードが傷つき、火災・感電や断線の原因となることがあります。
- 動いている機械の近くでヘッドセットを使用している場合は、コード類の機械への巻き込みに十分注意してください。大けがの原因になります。
- 雷が激しい時は、電源コードに触れないでください。感電の原因となります。
- 故障したまま使用しないでください。火災・感電の原因となります。すぐに本商品の使用を中止し、本体の電池パックを外し、電源アダプタを電源コンセントから抜いて、修理をご依頼ください。
- 本機の通風孔をふさがないでください。通風孔をふさぐと内部に熱がこもり火災の原因となることがあります。

設置について

⚠ 注意

- 本商品は次のような場所に置かないでください。落ちたり倒れたりしてけがの原因となることがあります。

- ・ ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所。
- ・ 振動、衝撃の多い場所。



- 壁掛け使用時は落下に注意してください。けがの原因となります。

お取り扱いについて

⚠ 注意

- 本商品の上に重い物をのせないでください。バランスがくずれて落下やけがの原因となることがあります。

- 本商品の底面には、ゴム製のすべり止めを使用していますので、ゴムとの接触面が、まれに变色するおそれがあります。

- 本商品を長期間で使用にならないときは、安全のため必ず電源アダプタを電源コンセントから抜いてください。

- 本商品をお手入れするときは、安全のため必ず電源アダプタを電源コンセントから抜き、電池パックを本商品より取り外してから行ってください。

- 本商品に乗らないでください。特に、小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。倒れたり、こわしたりして、けがの原因となることがあります。

- 本商品は高度な技術によって構成された精密機器です。より安心して使用していただくためには、当社の定期点検をお受けすることをお勧めします。詳しくは、当社のサービス取扱所にお問い合わせください。

- 本商品を移動させる場合は、電源アダプタを電源コンセントから確実に抜いた上で、行ってください。コードが傷つき火災・感電の原因となることがあります。

- 電話機のアンテナを誤って目にささないようにしてください。

- 本商品は、防水が施されていません。次のような使用はしないでください。

- ・ ぬらさないでください。
- ・ 浴室で使用したり、水の中に浸けたりしないでください。
- ・ 水滴が付いた場合は、なるべく早く乾いた布などでふき取ってください。
- ・ 受話口や送話口の穴などに水滴がついたときは、水滴を取り除いてからお使いください。
- ・ ぬれたまま、0℃以下になる場所に放置しないでください。



安全にお使いいただくために必ずお読みください

注意

- 壁掛け用に取り付ける場合は電話機に重みにより落下しないよう堅固に取り付け・設置してください。

設置について

お願い

- 本商品を電気製品・AV・OA機器などの磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところに置かないでください（電子レンジ、スピーカ、テレビ、ラジオ、蛍光灯、インバータエアコン、電磁調理器など）。



- ・磁気や電気雑音の影響を受けると雑音が大きくなったり、通話ができなくなることがあります（特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります）。
 - ・テレビ、ラジオなどに近いと受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れることがあります。
 - ・電磁波が強すぎるときは、本商品が使用できないことがあります。
- 硫化水素が発生する場所（温泉地）や、塩分の多いところ（海岸）などでは、本商品の寿命が短くなることがあります。
- 金属製家具などの近くへの設置は避けてください。電波が飛びにくくなります。
- 周囲の環境（壁、家具など）によっては使用範囲が狭くなります。
 - ・本商品の液晶ディスプレイ上で電波の強さを確認して通話できる範囲を確かめてください。
- 本商品を汚れやすいところに置かないでください。故障の原因となることがあります。
- 本商品を設置するときは、以下の点に留意してください。
 - ・デジタルシステムコードレス接続装置とデジタルシステムKT形コードレス電話機間、またはデジタルシステムKT形コードレス電話機どうし間は3 m以上離してご使用ください。

お取り扱いについて

STOP お願い

●本商品をぬれたぞうきん、ベンジン、シンナー、アルコールなどでふかないでください。本商品の变色や変形の原因となることがあります。汚れがひどいときは、薄い中性洗剤をつけた布をよくしぼって汚れをふき取り、やわらかい布でからぶきしてください。



●本商品を落としたり、強い衝撃を与えないでください。故障の原因となることがあります。



●停電のときは、停電用電話機を使用してください。本商品は使用できません。

●電源アダプタを抜いたままにしないでください。

- ・電池が消耗すると本商品が使用できません。
- ・本商品が充電できません。



●本商品と内線電話機が近いと雑音が入ることがあります。内線電話機から離してお使いください。

●ナンバー・ディスプレイのご利用に際しては、総務省の定める「発信者情報サービスの利用における発信者個人情報の保護に関するガイドライン」を尊重してご利用願います。

●ナンバー・ディスプレイを利用して着信拒否を設定している場合は、緊急の件でも着信音は鳴りませんのでご注意ください。

安全にお使いいただくために必ずお読みください

STOP

お願い

- 本商品は、デジタル信号を利用した通話を傍受されにくい商品ですが、電波を利用している関係上、通常の手段を超える方法がとられた場合には、第三者が故意または偶然に通話を受信することも考えられます。この点に十分配慮してご使用ください。

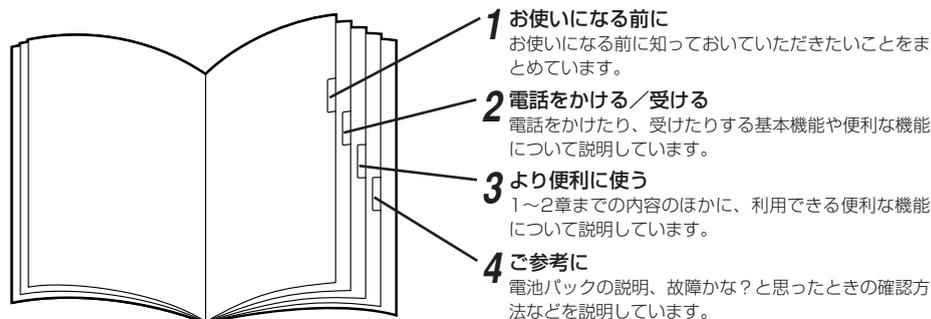
この取扱説明書の見かた

この取扱説明書は、ネットコミュニティシステムαNXシリーズの内線電話機としてご利用になれるデジタルシステムKT形コードレス電話機の機能を説明しています。各主装置の取扱説明書とあわせて参照してください。

この取扱説明書では、ご利用の主装置により異なるもの（デジタルシステムKT形コードレス電話機の液晶ディスプレイ表示や主装置に依存するボタン操作など）は、αNX-L（主装置タイプ）、αNX-L（サーバタイプ）に接続した場合を例に記述しています。

αNX-Lには主装置タイプとサーバタイプがあります。

この取扱説明書の構成

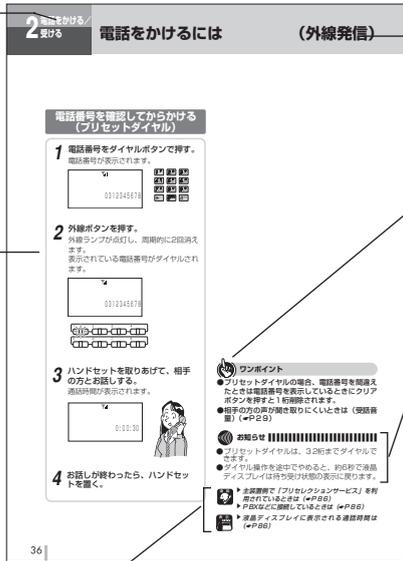


この取扱説明書の見かた

操作説明ページの構成

章タイトル
章ごとにタイトルが付けられています。

操作手順説明
順番に操作を説明しています。主装置の「システム設定」でワンタッチオンフックダイヤルが設定されているときの状態で説明しています。



タイトル
目的ごとにタイトルが付けられています。

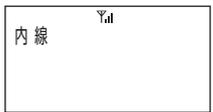
ワンポイント
知っておくと便利な事項、操作へのアドバイスなどの補足説明を示しています。

お願いまたはお知らせ
<お願い>
この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、本商品の本来の性能を発揮できなかったり、機能停止を招く内容を示しています。

<お知らせ>
この表示は、本商品を取り扱ううえでの注意事項を示しています。

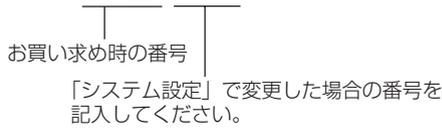
Q&A参照アイコン
第3章「Q&A」の同じアイコンの項に、説明や操作方法が書かれていることを示します。

<例>
3 会議招集番号 (1 7 1 7 [) を押す。



特番 (～用の番号)
各種機能を利用できるようにする番号です。特番は「システム設定」で変更することもできます。この取扱説明書では、特番について次のように表しています。

<例>
会議招集番号 (1 7 1 7 [)



目次

安全にお使いいただくために	
必ずお読みください	2
この取扱説明書の見かた	11

1 お使いになる前に

特長	16
セットを確認してください	17
各部の名前	18
デジタルシステムKT形コードレス	
電話機の準備をします	24
電話機の現在の時刻を設定します	28
電話機の受話音量を調節します	29
お話し中にスピーカ受話に	
切り替えます	30
電話機のスピーカ音量を調節します	31
電話機の着信音量を調節します	32
電話機のメニュー機能进行操作します	33

2 電話をかける／受ける

最適な接続装置を選択します	34
電話をかけるには（外線発信）	35
外線ボタンを押してかける	35
電話番号を確認してからかける	
（プリセットダイヤル）	36
電話がかかってきたときは	
（外線着信）	37
ハンドセットを取りあげて	
お話しする	37
電話番号を確認してから受ける	38

相手の方に待っていただくには	
（保留）	39
普通に保留する（共通保留）	39
他の電話機で取れないように	
保留する（個別保留）	40
同じパーク保留ボタンを設定した	
電話機で取れるように保留する	
（パーク保留）	41
同じ相手にかけ直すには	
（再ダイヤル）	42
ワンタッチダイヤルを	
登録するには	43
αNX-Lの場合	43
αNX-S、αNX-Mの場合	44
ワンタッチダイヤルで	
電話をかけるには	45
ワンタッチダイヤルでかける	45
電話番号を確認してからかける	
（プリセットダイヤル）	45
短縮ダイヤルで電話をかけるには	
（短縮ダイヤル）	46
共通短縮ダイヤルでかける	46
共通短縮ダイヤルの電話番号を	
確認してから電話をかける	
（プリセットダイヤル）	46
電話を取りつぐには	
（保留転送）	47
内線でお話しするには	
（内線通話）	48
別の電話機で応対するには	
（代理応答）	49
プッシュホンサービスを利用するには	
（DP→PB切替）	50

目次

空いている外線を選んで電話をかけるには (空き外線自動捕捉)	51
外線発信	51
自動発信可能な外線の中から選ぶ	51
索線ボタンを使って	
電話をかけるには	52
外線発信	52
外部スピーカーで	
音声ページングするには	53
サービス機能の登録状態を表示するには	54
話中着信音を設定するには	55
話中着信音を設定する	55
話中着信音を解除する	55
3 より便利に使う	
文字を入力するには	56
カタカナモード	56
英字モード	56
数字モード	57
電話帳ダイヤルに登録するには	58
電話帳ダイヤルでかけるには	60
50音順で検索してかける	60
読み仮名を検索してかける	61
電話帳グループの電話番号を検索してかける	62
電話帳ダイヤルを修正するには	64
電話帳ダイヤルを削除するには	65
登録データを削除する	65
全登録データを消去する	66
電話帳グループの名前をつけるには	67
グループ名をつける	67
主装置電話帳を利用するには	68
主装置電話帳を読み出す	68
短縮 (メモリ番号) 検索	68
発信記録や着信記録の電話番号を登録するには	69
電話番号を組み合わせるには	70
電話番号を組み合わせる	
発信する	70
追加ダイヤルを組み合わせる	
発信する	70
前に電話をかけた相手に再びかけるには (発信記録)	71
かけた相手に再びかける	71
電話帳にネーム情報が登録されているとき	71
発信記録を削除するには	72
記録されたデータの削除	72
記録された全データの削除	72
主装置発信記録を利用するには	73
発信履歴を読み出す	73
着信履歴を読み出す	73
電話をかけてきた相手にこちらから	
かけるには (着信記録)	74
かけてきた相手に	
こちらからかける	74
発信者名が通知されているとき	74
着信記録を削除するには	75
記録されたデータの削除	75
記録された全データの削除	75
主装置メニューを利用するには	76
主装置メニュー操作	76
着信の種類ごとに音を変えるには	77
内線着信の着信音を変更する場合	77
暗証番号を登録/変更するには	78
暗証番号を新規に登録する	78
暗証番号を変更する	79

電話帳を開けないようにするには	故障かな?と思ったら	96
（電話帳ロック）	停電になったとき	98
電話帳ロックを設定する	索引	99
電話帳ロックを解除する	仕様	102
アラーム時刻を設定するには	保守サービスのご案内	103
アラームを設定する		
アラームを解除する		
32Kデータ通信を利用するには		
32Kデータ通信を設定する		
いろいろな機能を設定するには		
操作するときの音を消す		
（キータッチトーン）		
操作するときの音を出す		
（キータッチトーン）		
自営圏外通知を設定する		
自営圏外通知を解除する		
データ着信音を設定する		
操作が分からないときは		
（ヘルプ表示）		
Q&A		
電話をかける／受ける		

4 ご参考に

メニューボタンで設定できる	
機能の一覧	87
電池パックの取り扱い	88
電池の残量がなくなったときは	90
付属品をご利用になるには	91
オプションをご利用になるには	92
デジタルシステムKT形コードレス電話機と 他の内線標準電話機との違い	93
通話できる範囲から外れたときは （圏外）	94
こんな音がしたら	95

ご利用になれるネットコミュニティシステム・ビジネスホンのシリーズ

デジタルシステムKT形コードレス電話機は、ネットコミュニティシステムαNXシリーズでご利用になれます。

(平成26年7月現在)

高音質／盗聴防止のデジタルコードレスホン

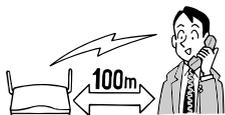
信号の送受信をデジタル信号で行っているため高音質です。また、盗聴の心配も少なくなります。

※第三者が特殊手段を講じた場合は、盗聴されることがあります。



半径100 m程度なら持ち運びが自由

デジタルシステムコードレス接続装置などから半径約100 m程度（見通し距離）まで、お話ししながら移動できます。



500件まで登録できる電話帳ダイヤル

最大500件まで名前と電話番号を登録でき、簡単な操作で電話をかけることができます。

(☎P58)

エリア内で移動が簡単

電池パックも使用しているため、一時的に電源アダプタを外して場所を移動することができます。



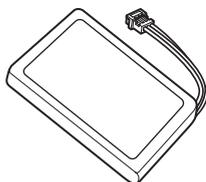
セットを確認してください

■本体

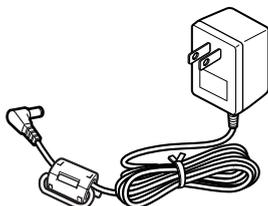


デジタルシステムKT形コードレス電話機 (1台)

■付属品



電池パック (1個)



電源アダプタ (1個)
(コード：約1.7 m)



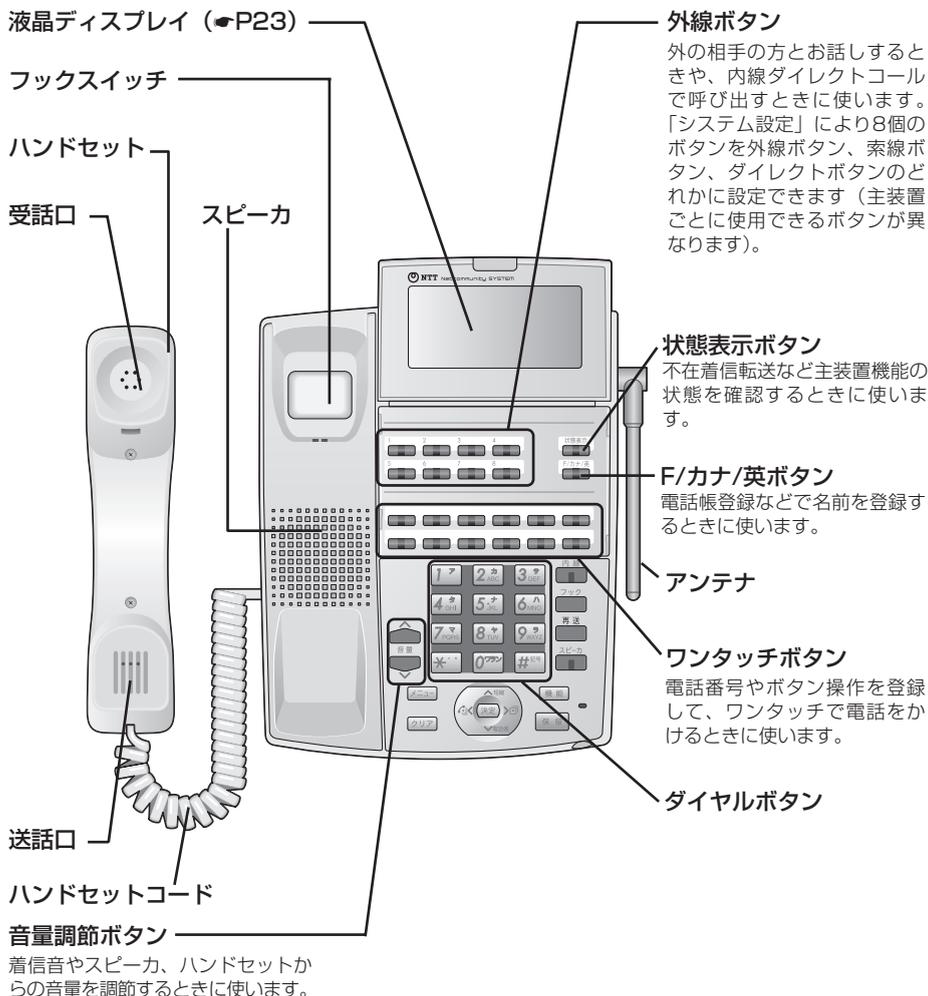
取扱説明書 (1部)



NTT通信機器お取扱相談センターシール
(1枚)

- セットに足りないものがあったり、取扱説明書に乱丁、落丁があった場合などは、当社のサービス取扱所へご連絡ください。

各部の名前



※ダイヤルボタン **5**、音量調節ボタンの下の部分、着信履歴ボタン、発信履歴ボタンに突起が付いていますが、この突起は目のご不自由な方の操作を容易にするためのものです。

メニューボタン

メニューを選択するときなどに使います。メニュー操作時には決定ボタンと同じはたらきをします。

内線ボタン

内線でお話するときや、いろいろな登録操作をするときに使います。

フックボタン

電話のかけ直しや、PBXで転送するときに使います。

再送ボタン

再ダイヤルするときに使います。

スピーカボタン

相手の方の声をスピーカで聞くときに使います。

機能ボタン

他のボタンと組み合わせて、いろいろな機能を登録するときに使います。

保留ボタン

相手の方のお話を保留するときに使います。また、電話帳検索や、メニュー操作を中止するときに使います。

クリアボタン

ワンタッチボタンや短縮ダイヤルを登録するとき、表示を消すときに使います。

上下左右ボタン

カーソルの移動、画面のスクロールなどに使います。

● **上ボタン、短縮ボタン**

カーソルを上に移動するときや、主装置の短縮ダイヤルで電話をかけるときなどに使います。

● **下ボタン、電話帳ボタン**

電話帳を使って電話をかけるときなどに使います。

● **左ボタン、着信履歴ボタン**

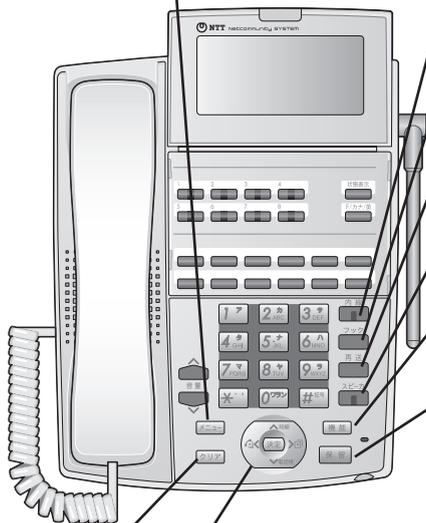
カーソルを左に移動するときや、着信記録を表示させるときなどに使います。

● **右ボタン、発信履歴ボタン**

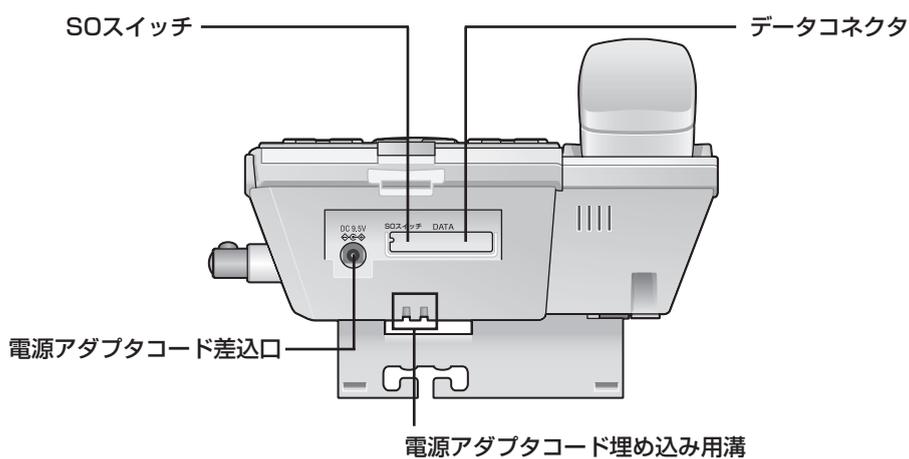
カーソルを右に移動するときや、発信記録を表示させるときなどに使います。

決定ボタン

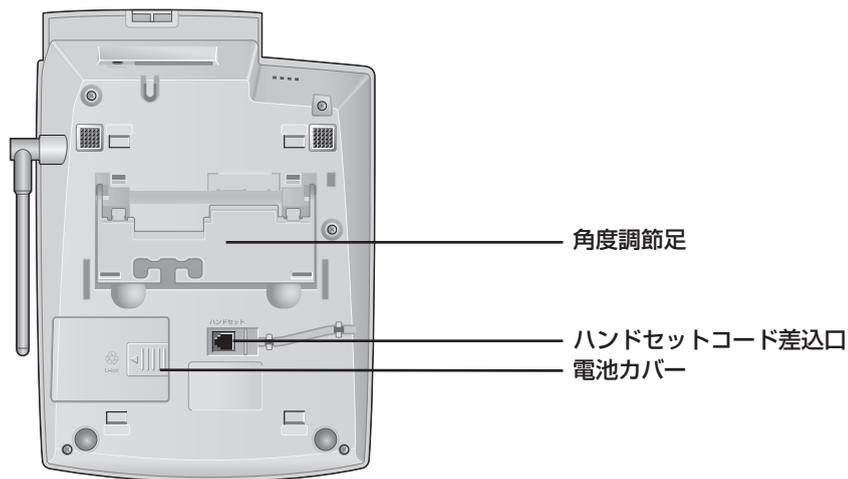
選択した項目や入力した内容などを確定するときに使います。メニューボタンと同じはたらきをします。



【背面】

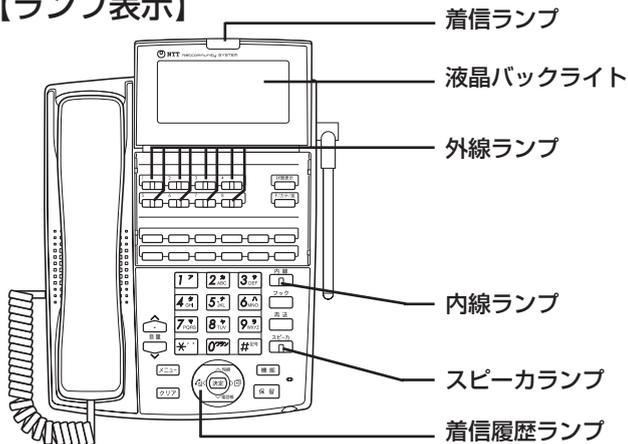


【底面】



各部の名前

【ランプ表示】



液晶バックライトは、待ち受け状態でメニューボタン、**5** **9**、決定ボタンの順に押すと、点灯を設定/解除できます。

■ ランプの表記について

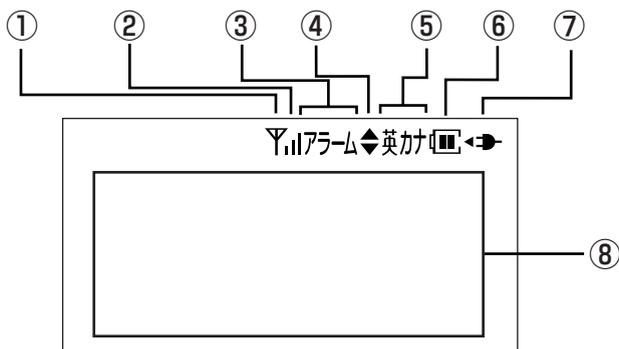
この取扱説明書では、ランプについて以下のように表します。



ランプの種類	ランプのつきかた(色)	電話機の状態
着信ランプ	点滅 (赤)	電話がかかってきたとき
	遅い点滅 1秒(赤)	電池の異常などで充電できないとき
	遅い点滅 0.5秒(赤)	温度の異常などで充電できないとき
外線ランプ	2回消える (緑)	自分の電話機でお話し中のとき
	点灯 (赤)	他の内線電話機が外の相手の方とお話し中のとき
	点滅 (緑)	外線電話が転送されているとき
	点滅 (赤)※	電話がかかってきたとき
	遅い点滅 (赤)	他の内線電話機で保留中のとき
	2回点灯 (緑)	自分の電話機で外の相手の方とのお話しを保留中のとき
内線ランプ	点滅 (赤)	内線で呼び出されているとき
	2回消える (緑)	自分の電話機で内線通話をしているとき
	2回点灯 (緑)	自分の電話機で内線通話を保留中のとき
スピーカランプ	点灯 (赤)	スピーカを使用しているとき
着信履歴ランプ	点灯 (赤)	未確認の着信記録があるとき
液晶バックライト	点灯 (白)	ダイヤルボタンなどを操作しているとき

※保留警報時、ダイヤルイン着信時などの場合は緑色になります。

【液晶ディスプレイの見かた】



■ こんなときに表示されます

①		電波の届いている場所にいるとき表示されます。このマークが表示されない場所では、電話をかけたり受けたりすることはできません。 接続装置との接続処理を行っているときに点滅します。
②	 (電波レベル)	接続装置から受けている電波の強さを4段階で表示します。
③	アラーム	時計アラームが設定されていることを表示します。
④		表示中の項目を上下ボタンでスクロールすることができる とき点灯します。
⑤	英 加	電話帳ダイヤルなど、名前を入力するときの文字の入力モードを表示します。
⑥		電池で動作しているとき、電池の残量を表示します。
⑦		電源アダプタが電源コンセントから外れたり停電したときに点滅します。
⑧	表示部	入力されたダイヤル番号や各種の状態を表示します。 次の表示で各種の状態をお知らせします。 ・「I」:着信できない。(●P27) ・「不在」:未確認の着信記録あり。(●P74)

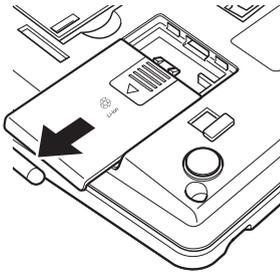
●液晶ディスプレイに表示される文字は、この取扱説明書での字体と異なる部分があります。

●表示部は、接続装置の種類によっては、10桁、12桁または16桁分の表示のみとなります。

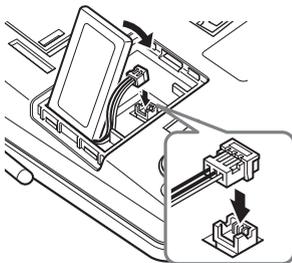
デジタルシステムKT形コードレス電話機の準備をします

■ デジタルシステムKT形コードレス電話機の電源を入れる

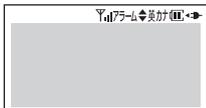
① 電池カバーを取り外す。



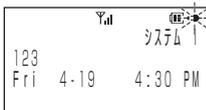
② 同梱の電池パックを電話機にセットする。



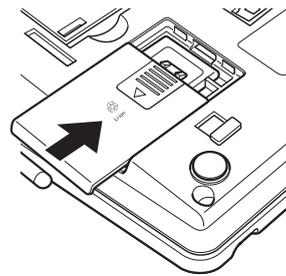
・液晶ディスプレイに表示が出て、「ピッ」と音がします。



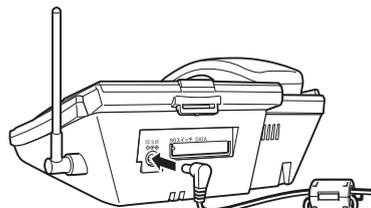
・待ち受け中の液晶ディスプレイ表示は、モードにより異なりますが、設定により変更できます。



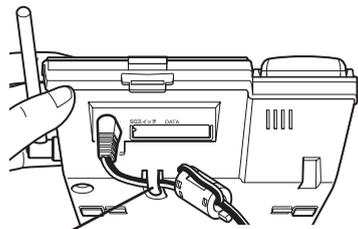
③ 電池カバーを取り付ける。
バッテリーケーブルをケースに挟まないように取り付けてください。



④ 電源アダプタのプラグをデジタルシステムKT形コードレス電話機の電源アダプタコード差込口につなぐ。

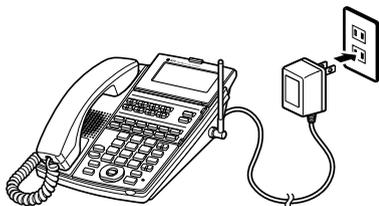


・電話機を持ち上げて、電源アダプタコードを溝に埋め込みます。



電源アダプタコード埋め込み用溝

5 電源アダプタを電源コンセント (AC100V) に差し込む。



STOP お願い

- 電源アダプタをつなぐと、すぐお使いになれます。
- はじめてお使いのときや、長い間お使いにならなかった場合で、電源アダプタを外してお使いになる前には、7時間以上充電してお使いください。
- 電池カバーはしっかりと閉めてください。不十分だとカバーが外れ、電池パックが落下するおそれがあります。
- 充電は周囲5℃～35℃の環境で行ってください。5℃～35℃以外のときは正しく充電できないことがあります。

お知らせ

- 電源アダプタコード差込口がぬれているときは、必ず乾いた布でふき取ってから充電してください。
- 電池を取り付けるときは、電池パックのコネクタを本体のコネクタにあわせた後、PUSHの場所を押して取り付けてください。

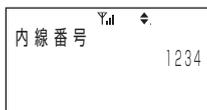
■ 内線番号を確認する

お客様の電話機に登録された内線番号を表示します。

- ① 待ち受け状態で、**メニュー** ボタン、**0** の順に押す。



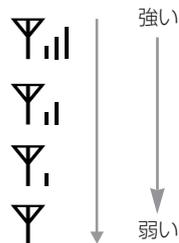
- ② **決定** ボタンを押す。



■ 電波の状態を確認する

電話をかけたり受けたりすることができる状態のときは、液晶ディスプレイに **Y** が表示されます。また4段階で電波の強さを表示します。

電波の強さ

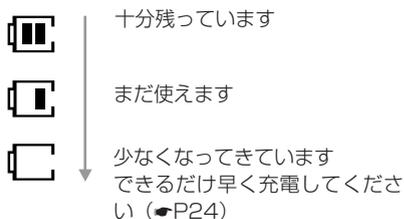


- ・電波の届かない場所（圏外）では、お話しすることはできません。（➡P94）
- ・圏外では **Y** は表示されません。

■ 電池残量を確認する

電池残量は、液晶ディスプレイに表示されます。電池残量はご利用いただける目安の表示です。

電池残量



電池パックを交換したときは、必ず7時間以上充電してください。（➡P88）

（電池の使用可能時間の目安）

条件	使用可能時間
待ち受け	約50時間
連続通話	約2時間

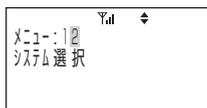
- 連続通話時間は常温での算出値です。周囲の温度や電池の状態によって変わります。
- 連続待ち受け時間は、接続装置からの電波が安定している場所における算出値です。電波の弱い場所、電波の届かない場所では電池の消費が多いため、表中の数値とは異なります。
- 外線ランプが消えている場合の時間です。外線ランプが表示されていると電池の消費が多くなり、表中の数値とは異なります。数値は外線ランプの使用状態により変わります。

● お知らせ

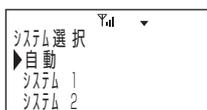
- 通常はアンテナを立てた状態でお使いください。
- 接続装置から100 m以内の場所でも、周囲の環境によりお話しできない場合がありますので、あらかじめ内線通話によりお話しできる範囲を確認しておくことをおすすめします。
- 電波の弱い場所では、電話をかけたり受けたりすることができない場合があります。
- 電波の強い場所でも接続装置などに登録動作を行っているときは、電話をかけたり受けたりすることができない場合があります。

■ 事業所（システム）を選択する

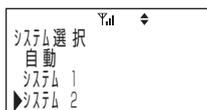
- 1** 待ち受け状態で、**メニュー** ボタン、**1** **2** の順に押す。
「システム選択」が表示されます。



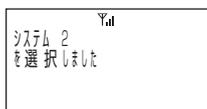
- 2** **決定** ボタンを押す。
現在選択しているシステムの名称が表示されます。



- 3** 上下ボタンで、登録されているシステムを選択する。

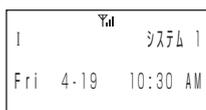


- 4** **決定** ボタンを押す。
「ピピ」という確認音が鳴り、待ち受け状態に戻ります。



お知らせ

- 「1」が表示されているときはデジタルシステムコードレス接続装置がビジー等の理由で、着信ランプ表示や液晶ディスプレイの表示ができないことを示しています。
ただし、発信は通常のとおり利用できます。



電話機の現在の時刻を設定します

電話機に内蔵された時計の日付と時刻を設定します。

(時刻を設定しないとアラーム機能などが正しく動作しません。)

1 待ち受け状態で、**メニュー** ボタン、

5 の順に押す。

「時刻設定」が表示されます。



2 **決定** ボタンを押す。



3 現在の時刻を入力する。

年→月→日→時刻の順に入力します。

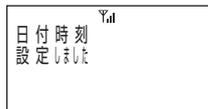
左右ボタンでカーソルの移動ができます。

時刻は24時間制です。



4 **決定** ボタンを押す。

設定が正常に終了すると「ピピ」という確認音が鳴り、待ち受け状態に戻ります。



お知らせ

- 電池が消耗した場合や電池交換時は、時刻は初期状態に戻ります。その場合は再度設定してください。
- 時計の精度は1か月に±60 秒程度の誤差があります (常温 (25℃) の場合)。

電話機の受話音量を調節します

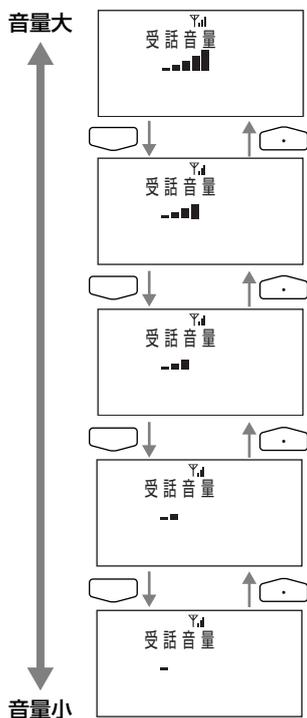
通話中に受話音量を5段階に調節できます。

1 通話中に音量調節ボタンを押す。



2 「大」ボタンを押すと↑の方向に、「小」ボタンを押すと↓の方向で順番に受話音量が変わる。

調節したあと、約3秒で元の表示に戻ります。



ワンポイント

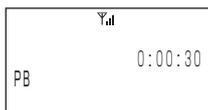
- 設定した受話音量は、通話を終了しても保持されます。
- 設定した受話音量は、電源を切っても保持されます。
- 待ち受け状態でメニューボタン、**[3 on]** **[7 on]**、決定ボタンの順に押ししても、受話音量を調整することができます。

お話し中にスピーカ受話に切り替えます

通話中にスピーカ受話に切り替えることができます。

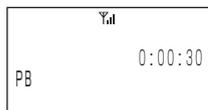
■ スピーカ受話に切り替える

- 1 通話中にスピーカボタンを押す。
スピーカから相手の方の声が聞こえます。
スピーカランプが点灯します。



■ 通常の受話に切り替える

- 1 通話中にスピーカボタンを押す。
通常の通話に切り替わります。
スピーカランプが消灯します。



ワンポイント

- 待ち受け中にスピーカ受話による発信ができません。



お知らせ

- スピーカ受話中、こちらの声は相手の方には聞こえません。
- 「ワンタッチオンフックダイヤル」を利用されている場合、待ち受け中に外線ボタンを押すと自動的にスピーカ受話となります。

電話機のスピーカ音量を調節します

通話中にスピーカ音量を5段階に調節できます。

電話機のスピーカ音量を調節します
お話し中にスピーカ受話に切り替えます

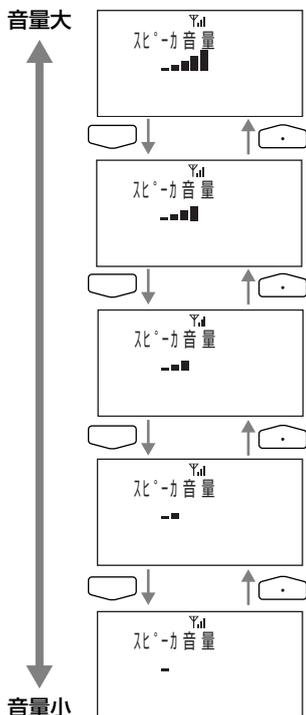
- 1 通話中(スピーカ使用中)に音量調節ボタンを押す。



- 2 「大」ボタンを押すと↑の方向に、「小」ボタンを押すと↓の方向で順番にスピーカ音量が変わる。

調節したあと、約3秒で元の表示に戻ります。

音量大



音量小



ワンポイント

- 設定したスピーカ音量は、通話を終了しても保持されます。
- 設定したスピーカ音量は、電源を切っても保持されます。
- 待ち受け状態でメニューボタン、**[3]**、**[8]**、決定ボタンの順に押ししてもスピーカ音量を調整することができます。

電話機の着信音量を調節します

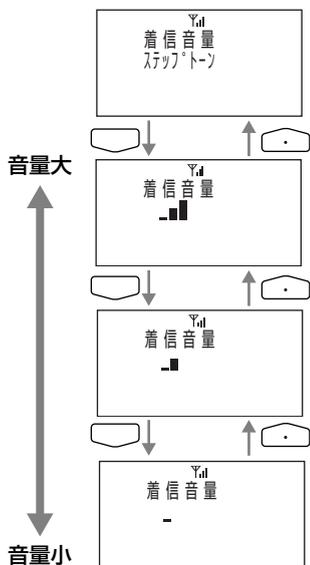
電話がかかってきたことをお知らせする着信音の大きさを3段階に調節できます。

- 1 待ち受け状態または着信中に音量調節ボタンを押す。



- 2 「大」ボタンを押すと↑の方向に、「小」ボタンを押すと↓の方向で順番に着信音量が変わる。

調節したあと、約3秒で元の表示に戻ります。



ワンポイント

- ステップトーンに設定すると、着信音が「小」→「中」→「大」と1段階ずつ大きくなります。
- 着信音量の設定は、通話を終了しても保持されます。
- 着信音量の設定は、電源を切っても保持されます。
- 待ち受け状態でメニューボタン、**3**、**6**、決定ボタンの順に押しても着信音量を調整することができます。

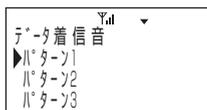
電話機のメニュー機能を実行します

各種機能の設定を選ぶにはメニュー番号で選ぶ方法と、メニューを検索して選ぶ方法があります。

■ メニュー番号で選ぶには

<例>メニュー番号34（データ着信音）の場合

- 1 待ち受け状態で、**メニュー** ボタン、**3** DEF、**4** GHI、**決定** ボタンの順に押す。「データ着信音」の設定画面が表示されます。

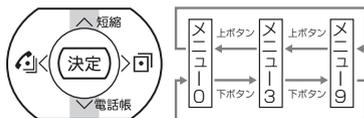


- 2 設定する内容を選び、**決定** ボタンを押す。「ビビ」という確認音が鳴り、待ち受け状態に戻ります。

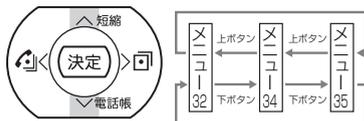
■ メニューを検索して選ぶには

<例>メニュー番号34（データ着信音）の場合

- 1 **メニュー** ボタンを押す。
- 2 上下ボタンで「メニュー3」を選択する。
メニューがスクロール表示されます。



- 3 **決定** ボタンを押す。
- 4 上下ボタンで「メニュー34」を選択する。
メニューがスクロール表示されます。



- 5 **決定** ボタンを押す。
データ着信音の設定画面が表示されます。
- 6 設定する内容を選び、**決定** ボタンを押す。
「ビビ」という確認音が鳴り、待ち受け状態に戻ります。

お知らせ

- メニューボタンの代わりにクリアボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ることができます。
- メニューの表示内容一覧は「メニューボタンで設定できる機能の一覧」をご覧ください。
- 保留ボタンを押すと、メニュー機能の操作を中止することができます。

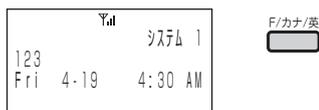
最適な接続装置を選択します

デジタルシステムKT形コードレス電話機は、自動的に接続装置を選択して使用できますが、待ち受け状態で移動したとき、必ずしも最も距離の近い接続装置を選択しているとは限りません。このようなときは以下の操作で、最適な接続装置を選択し、接続し直すことができます。

すぐ近くに接続装置があるにもかかわらず、「電波レベル」が低い場合。

1 待ち受け状態で、F/カナ/英ボタンを1秒以上押す。

「アンテナ」が点滅して、「電波レベル」が上がります。



最適な接続装置の選択が完了します。

お知らせ

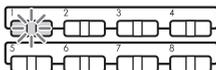
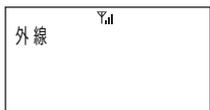
- 上記手順を行っても、最寄りの接続装置がふさがっている場合や、電波の状態などで、接続が失敗することもあります。

外線ボタンを押してかける方法のほかに、押した電話番号を確認してからかける方法（プリセットダイヤル）があります。

外線ボタンを押してかける

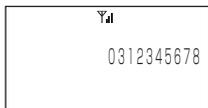
1 外線ボタンを押す。

「ツー」という発信音を確認してください。
外線ランプが点灯し、周期的に2回消えます。



2 電話番号をダイヤルボタンで押す。

電話番号が表示されます。



3 ハンドセットを取りあげて、相手の方とお話する。

通話時間が表示されます。



4 お話が終わったら、ハンドセットを置く。



ワンポイント

- 続けて電話をかけるときは
次のどちらかの方法で、通話をいったん切っ
てから再発信することができます（切断再捕捉）。
・フックボタンを押す
・機能ボタン、フックボタンの順に押す
どちらの方法を使うかは主装置側で設定します。
- 主装置側で「発信自動捕捉」を設定している
ときは
ハンドセットを取りあげるだけで、外線の発信
ができます。



お知らせ

- 外線ランプが赤く点灯しているときは、他の内
線電話機が外の相手の方とお話中です。外線ボ
タンを押しても電話をかけることはできません。



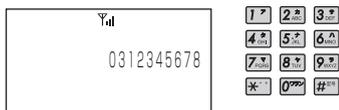
- ▶ 主装置側で「プリセクションサービス」を利用
されているときは（☞P86）
- ▶ PBXなどに接続しているときは（☞P86）



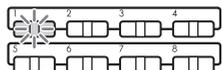
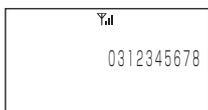
- ▶ 液晶ディスプレイに表示される通話時間は
（☞P86）

電話番号を確認してからかける
(プリセットダイヤル)

- 1 電話番号をダイヤルボタンで押す。
電話番号が表示されます。



- 2 外線ボタンを押す。
外線ランプが点灯し、周期的に2回消えます。
表示されている電話番号がダイヤルされます。



- 3 ハンドセットを取り上げて、相手の方とお話する。
通話時間が表示されます。



- 4 お話が終わったら、ハンドセットを置く。

ワンポイント

- プリセットダイヤルの場合、電話番号を間違えたときは電話番号を表示しているときにクリアボタンを押すと1桁削除されます。
- 相手の方の声が聞き取りにくいときは（受話音量）（☛P29）

お知らせ

- プリセットダイヤルは、32桁までダイヤルできます。ハンドセットまたはスピーカ以外を利用した発信の際には、29桁までしかダイヤルできません。
- ダイヤル操作を途中でやめると、約6秒で液晶ディスプレイは待ち受け状態の表示に戻ります。

- ☛ 主装置側で「プリセクションサービス」を利用されているときは（☛P86）
- ☛ PBXなどに接続しているときは（☛P86）

- ☛ 液晶ディスプレイに表示される通話時間は（☛P86）

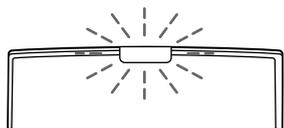
電話がかかってきたときは（外線着信）

外から電話がかかってくると、着信音が鳴り、着信ランプと外線ランプが赤く点滅します。

また、主装置によっては、ISDNなどの着信時に相手の方の電話番号が表示されます。

ハンドセットを取りあげて お話しする

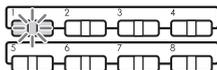
着信音が鳴ったら…



1 ハンドセットを取りあげて、相手の方とお話しする。

外線ランプが点灯し、周期的に2回消えます。

通話時間が表示されます。



2 お話しが終わったら、ハンドセットを置く。

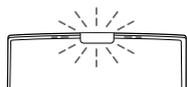
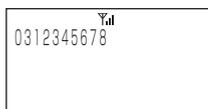


ワンポイント

- 着信音の音量を変えるには（➡P32）
- 相手の方の声が聞き取りにくいときは（受話音量）（➡P29）
- 着信音を変えるには（➡P77）

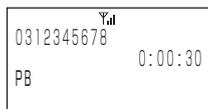
電話番号を確認してから受ける

着信音が鳴ったら…



- 1** 電話番号を確認し、ハンドセットを取りあげて、相手の方とお話する。

通話時間が表示されます。



- 2** お話が終わったら、ハンドセットを置く。

お知らせ

- デジタルシステムKT形コードレス電話機のモードが異なっていたり、電源を切っていると着信しません。
- ダイヤルイン着信などの外線ランプは、緑で点滅します。
- 主装置の設定によっては、ハンドセットを取り上げるだけではかかってきた電話に出ることができません。
- 相手の方の電話番号がデジタルシステムKT形コードレス電話機の電話帳に登録されている場合、相手の方の名前も表示されます。



▶ 液晶ディスプレイに表示される通話時間は (P86)

相手の方に待っていただくには（保留）

お話しを一時中断して、相手の方に待っていただくときは保留機能をご利用ください。相手の方へは保留メロディが流れます。

保留には、下記の3通りがあります。

- ・共通保留 他の内線電話機でも電話に出ることができます。
- ・個別保留 他の内線電話機では出られません。
- ・パーク保留 同じパーク保留ボタンを設定した内線電話機で電話に出ることができます。

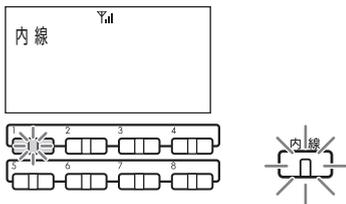
普通に保留する（共通保留）

お話し中に、相手の方に待っていただくように伝えます。



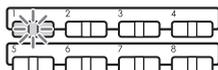
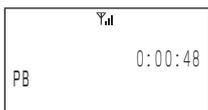
1 保留 ボタンを押す。

相手の方には保留メロディが流れます。外線ランプが周期的に緑で2回点灯します。内線ランプが緑で点灯し、周期的に2回消えます。



2 お話しに戻るときは、保留にしている外線ボタンを押す。

外線ランプが点灯し、周期的に2回消えます。通話時間が表示されます。



3 相手の方とお話する。



ワンポイント

- 他の電話機で保留を解除するには（口頭転送）保留にしている外線ボタンを押すと、他の内線電話機で電話に出ることができます。
- 内線通話を保留するには
 - ①内線通話中に保留ボタンを押す
 - ②お話しに戻るときは、内線ボタンを押す



お知らせ

- 索線ボタンに登録されている外線を保留にしたときは、個別保留となります。
- 主装置の設定により、長時間保留のままになると保留警報音が鳴ります（長時間保留警報）。

他の電話機で取れないように保留する （個別保留）

お話し中に、相手の方に待っていただくように伝えます。

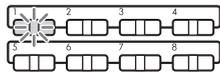
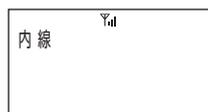


1 機能 ボタンを押す。



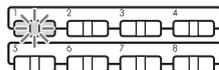
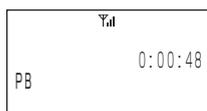
2 保留 ボタンを押す。

相手の方には保留メロディが流れます。
外線ランプが周期的に緑で2回点灯します。
内線ランプが緑で点灯し、周期的に2回消えます。



3 お話しに戻るときは、保留にしている外線ボタンを押して、相手の方とお話する。

外線ランプが点灯し、周期的に2回消えます。
通話時間が表示されます。



ワンポイント

- 内線通話を保留するには
 - ①内線通話中に保留ボタンを押す
 - ②お話しに戻るときは、内線ボタンを押す

同じパーク保留ボタンを設定した電話機で取れるように保留する（パーク保留）

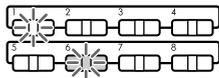
お話し中に「システム設定」した「パーク保留ボタン」を押すと、パーク保留となります。同一パーク保留グループ内の電話機であれば、保留中の内線／外線に応答することができます。

＜例＞外の相手の方とお話し中のとき
お話し中に、相手の方に待つていただくように伝えます。



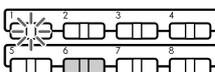
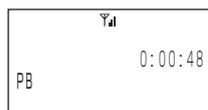
1 パーク保留ボタンを押す。

相手の方には保留メロディが流れます。パーク保留ランプが周期的に2回点灯します。外線ランプが点灯します。内線ランプが点灯し、周期的に2回消えます。



2 お話しに戻るときは、パーク保留ボタンを押して、相手の方とお話しする。

外線ランプが点灯し、周期的に2回消えます。通話時間が表示されます。



ワンポイント

- 内線通話を保留するには
 - ①内線通話中に保留ボタンを押す
 - ②お話しに戻るときは、内線ボタンを押す

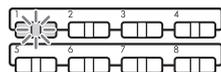
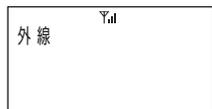
お知らせ

- パーク保留ボタンは、主装置の設定により回線ボタンに設定できます。

同じ相手にかかけ直すには (再ダイヤル)

最後にかけた相手の方に、簡単にかかけ直すことができます(再ダイヤル)。
相手の方がお話し中などでかけ直すときに便利です。

- 1 外線ボタンを押す。**
「ツー」という発信音を確認してください。
外線ランプが点灯し、周期的に2回消えます。



- 2 再送ボタンを押す。**
最後にかけた電話番号が表示され、自動的にダイヤルされます。



- 3 ハンドセットを取りあげて、相手の方とお話する。**
通話時間が表示されます。



お知らせ

- スタッキングダイヤル(右記)で記憶されるダイヤルの数は、接続されている主装置により異なります。接続されている主装置の取扱説明書をご覧ください。
- 接続されている主装置がαNX-L、αNX-M、αNX-Sの場合は、内線への再ダイヤルはご利用できません。



▶主装置側で「プリセクションサービス」を利用されているときは(☛P86)



ワンポイント

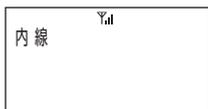
- PBXに接続しているときは
発信時に、自動的に外線発信番号とポーズ(待ち時間)が入ります(自動ポーズ)。
- 電話番号を確認してから再ダイヤルするには(プリセットダイヤル)
 - ①待ち受け状態で、再送ボタンを押す(登録されている電話番号が表示される)
 - ②外線ボタンを押す
 - ③ハンドセットを取りあげる
- さらに前にかけた相手の方にかけるには(スタッキングダイヤル)
 - ①待ち受け状態で、再送ボタンを押す
 - ②再送ボタンを繰り返し押し、かけたい相手の方の電話番号が表示されたら、外線ボタンを押す
 - ③ハンドセットを取りあげる
- 発信記録でかけたいときは(☛P71)

ワンタッチダイヤルを登録するには

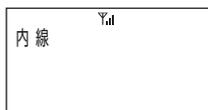
よくかける相手の電話番号をワンタッチダイヤルに登録しておくと、簡単に電話をかけることができます。

αNX-Lの場合

- 1** ハンドセットを置いたまま、内線ボタンを押す。
「ツーツー…」という音を確認してください。
内線ランプが点灯し、周期的に2回消えます。



- 2** **[決定]** ボタンを押す。
「ツツツ…」という音を確認してください。



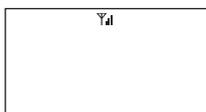
- 3** ワンタッチボタンを押す。



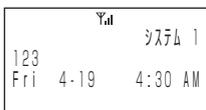
- 4** 登録する電話番号をダイヤルボタンで押す。
電話番号が表示されます。



- 5** 手順3で押したワンタッチボタンを押す。



- 6** スピーカボタンを押す。



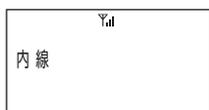
ワンポイント

- 登録した番号を変更するには、最初から登録し直してください。

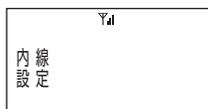
ワンタッチダイヤルを登録するには

αNX-S、αNX-Mの場合

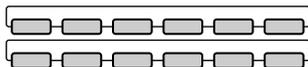
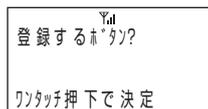
- 1** ハンドセットを置いたまま、内線ボタンを押す。
「ツーツー…」という音を確認してください。
内線ランプが点灯し、周期的に2回消えます。



- 2** **決定** ボタンを押す。

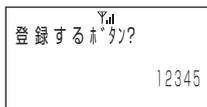


- 3** ワンタッチボタンを押す。

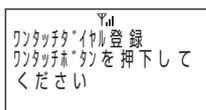


- 4** 登録する電話番号をダイヤルボタンで押す。

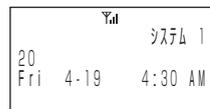
電話番号が表示されます。



- 5** 手順3で押したワンタッチボタンを押す。



- 6** スピーカボタンを押す。

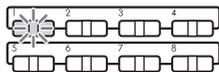
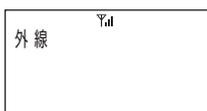


ワンポイント

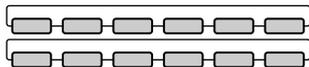
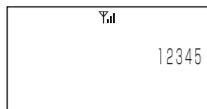
- 登録した番号を変更するには、最初から登録し直してください。

ワンタッチダイヤルでかける

- 1 外線ボタンを押す。**
「ツーン」という発信音を確認してください。
外線ランプが点灯し、周期的に2回消えます。



- 2 ワンタッチボタンを押す。**
登録されている電話番号が表示され、自動的にダイヤルされます。

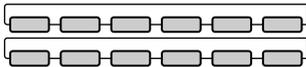
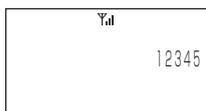


- 3 ハンドセットを取りあげて、相手の方とお話する。**
通話時間が表示されます。

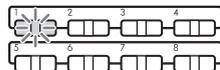


電話番号を確認してからかける (プリセットダイヤル)

- 1 ワンタッチボタンを押す。**
登録されている電話番号が表示されません。



- 2 外線ボタンを押す。**



- 3 ハンドセットを取りあげて、相手の方とお話する。**
通話時間が表示されます。



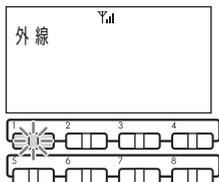
▶ 主装置側で「プリセクションサービス」を利用されているときは (P86)

短縮ダイヤルで電話をかけるには (短縮ダイヤル)

主装置に設定した共通短縮ダイヤルを利用して、デジタルシステムKT形コードレス電話機から電話をかけることができます。

共通短縮ダイヤルでかける

- 1 外線ボタンを押す。**
「ツー」という発音音を確認してください。
外線ランプが点灯し、周期的に2回消えます。



- 2 短縮ボタンを押す。**



- 3 共通短縮ダイヤルの短縮番号をダイヤルボタンで押す。**
登録されている電話番号が表示され、自動的にダイヤルされます。



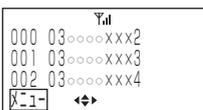
- 4 ハンドセットを取り上げて、相手の方とお話する。**
通話時間が表示されます。

共通短縮ダイヤルの電話番号を確認してから電話をかける (プリセットダイヤル)

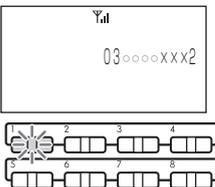
- 1 短縮ボタンを押す。**



- 2 共通短縮ダイヤルの短縮番号を押す。**
登録されている電話番号が表示されます。



- 3 外線ボタンを押す。**



- 4 ハンドセットを取り上げて、相手の方とお話する。**
通話時間が表示されます。

ワンポイント

αNXシリーズでは、登録ダイヤル表示中に、上下ボタンで他の短縮ダイヤルに切り替えることができます。(主装置と接続装置が対応している必要があります。)

ワンポイント

- 共通短縮ダイヤルについて
共通短縮ダイヤルは、主装置のメモリ検索機能を利用して発信します。なお、個別短縮ダイヤルについても同様にご利用になれます。

お知らせ

- 接続されている主装置の種類や設定により、ご利用になれる共通短縮ダイヤルの短縮番号が異なります。詳しくは、接続されている主装置の取扱説明書をご覧ください。

外の相手の方とのお話しや内線通話を他の内線電話機に取りつぐことができます。

呼び出す方

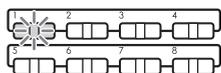
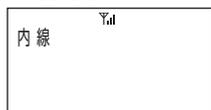
お話し中に、相手の方に待っていただくように伝えます。

お待ちください。



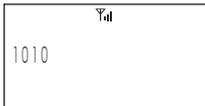
1 保留 ボタンを押す。

相手の方には保留メロディが流れます。外線ランプが周期的に緑で2回点灯します。内線ランプが緑で点灯し、周期的に2回消えます。



2 呼び出す内線電話機の内線番号をダイヤルボタンで押す。

呼出音が聞こえます。



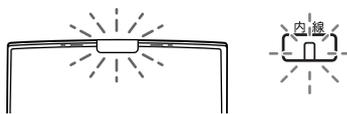
3 呼び出された方が応答したら、電話を取りつぐことを伝え、(決定) ボタンを押す。

電話が転送され、呼び出された方がお話しできるようになります。

4 ハンドセットを置く。

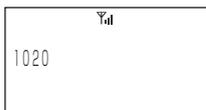
呼び出される方

呼び出されると着信音が鳴り、着信ランプと内線ランプが点滅します。



1 ハンドセットを取りあげる。

内線ランプが緑で点灯し、周期的に2回消えます。



2 呼び出した方が転送操作を行うと電話がつながり、相手の方とお話します。

お待ちせ
しました。



ワンポイント

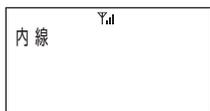
- 呼び出される方が近くにいるときは(口頭転送)「呼び出す方」の手順1の操作のあと、口頭で連絡してください。ハンドセットを取り上げて保留にしている外線ボタンを押すと、電話に出ることができます。
- 呼び出された方の応答を待たずに転送するには(呼出状態転送)手順2で内線番号をダイヤルボタンで押したあと決定ボタンを押します。
- 相手の方とのお話しに戻るには呼び出された方が応答しなかったときは、保留にしている外線ボタンを押すと相手の方とのお話しに戻ることができます。
- 別の電話機で応答するには(代理応答)着信音が鳴っている電話機の近くの方が不在のときなどは、代わりに応答することができます。(P49)

お知らせ

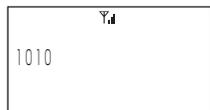
- 「呼び出す方」の手順2のあと、「プープー…」という話中音が聞こえるときは、相手の方がお話し中です。
- 保留転送の操作を行っても、転送できない場合があります。その場合は接続されている主装置の取扱説明書をご覧ください。

呼び出す方

- 1** ハンドセットを取りあげる。
「ツーツー…」という音を確認してください。
内線ランプが点灯し、周期的に2回消えます。



- 2** 呼び出す内線電話機の内線番号をダイヤルボタンで押す。
呼出音が聞こえます。



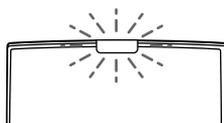
- 3** 呼び出された方が応答したら、お話しする。



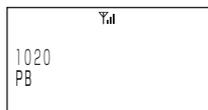
- 4** お話が終わったら、ハンドセットを置く。

呼び出される方

呼び出されると着信音が鳴り、着信ランプと内線ランプが点滅します。



- 1** ハンドセットを取りあげる。
内線ランプが緑で点灯し、周期的に2回消えます。



ワンポイント

- 別の電話機で応答するには(代理応答)
着信音が鳴っている電話機の近くの方が不在のときなどは、代わりに応答することができます。(P49)



お知らせ

- 「呼び出す方」の手順2のあと、「ブーブー…」という話中音が聞こえるときは、相手の方がお話し中です。

別の電話機で対応するには（代理応答）

着信音が鳴っている電話機の近くの方が不在のときなどは、代わりにデジタルシステムKT形コードレス電話機で応答することができます。

- 1** ハンドセットを取りあげる。
「ツーツー…」という音を確認してください。
内線ランプが点灯し、周期的に2回消えます。



- 2** 統合代理応答用の番号（ 【】）を押す。
全グループの着信に応答することができます。



- 3** 相手の方とお話する。



ワンポイント

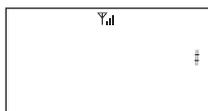
- 代理応答とは
自グループ内の着信に応答したり、他グループの着信に応答したりすることができます。詳しくは接続されている主装置の取扱説明書をご覧ください。

プッシュホンサービスを利用するには (DP→PB切替)

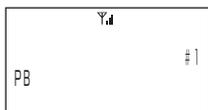
ダイヤル回線をご利用の場合でも、プッシュホンサービスをご利用になれます。

1 電話がつながったらPB送出力の **#** ボタンを押す。

プッシュホンサービスを利用できる状態になります。



2 必要なダイヤルボタンを押す。



ワンポイント

● プッシュホンサービスの種類

- ・クレジット通話サービス
- ・ポケットベルサービス
- ・銀行ANSERサービス
- ・ホームテレホンによるテレコントロール
- ・留守番電話へのリモコン操作など



お知らせ

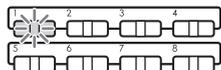
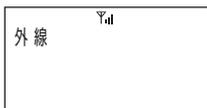
- 銀行ANSERサービスなどの一部のシステムでは、プッシュホンサービスをご利用できない場合があります。
- DP→PB切替のあと、電話を切るとダイヤル信号に戻ります。
- ご利用中の回線がプッシュ回線かどうかは状態表示 (P54) で確認できます。「PB」の表示がでなければダイヤル回線です。

索線ボタンを使って電話をかけるには

「システム設定」で外線ボタンに索線ボタンを設定しているときは、索線グループ内の空いている外線を自動的に選んで電話をかけることができます。

外線発信

- 1** 索線ランプが消えていることを確認し、索線ボタンを押す。
「ツー」という発信音を確認してください。
索線ランプが点灯し、周期的に2回消えます。



- 2** 電話番号をダイヤルボタンで押す。
電話番号が表示されます。



- 3** ハンドセットを取り上げて、相手の方とお話する。
通話時間が表示されます。



ワンポイント

- 索線ランプが赤く点灯しているときは
索線グループ内の外線が全部お話し中のため、
電話をかけることはできません。



お知らせ

- 索線ボタンは、主装置の設定により外線ボタンに設定されます。



- ▶PBXなどに接続しているときは（☛P86）
- ▶主装置側で「プリセクションサービス」を利用されているときは（☛P86）

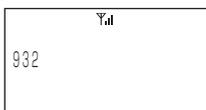
外部スピーカで音声ページングするには

主装置で「システム設定」された内線電話機から、構内放送用のスピーカで音声ページングができます。内線電話機も同時に音声ページングします。

- 1** ハンドセットを取りあげる。
「ツーツー…」という音を確認してください。
内線ランプが点灯し、周期的に2回消えます。



- 2** 音声ページング用の番号 (**9**) を押す。
3 **1** **【** **】** を押す。
ページンググループ応答番号 (932 **【** **】**) が表示されます。
<例>ページンググループ応答番号が932の場合



- 3** 相手の方とお話する。



お知らせ

- 音声ページング用の番号は、接続されている主装置により異なります。詳しくは、接続されている主装置の取扱説明書をご覧ください。

サービス機能の登録状態を 表示するには

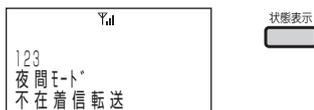
主装置の機能により登録された状態をデジタルシステムKT形コードレス電話機の液晶ディスプレイに表示することができます。

- ・アラーム
- ・着信拒否
- ・システムモード（昼／夜間など）
- ・回線種別
- ・不在
- ・不在転送

また、INSネット64サービスの識別着信サービスも表示することができます。

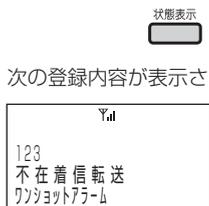
1 状態表示ボタンを押す。

登録内容が表示されます。



2 3秒以内に状態表示ボタンを押す。

次の登録内容が表示されます。



お知らせ

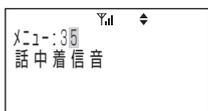
- αNX-S、αNX-Mでは、手順2の操作は無効になります。
- サービス機能の登録状態の表示については、主装置取扱説明書を参照ください。

話中着信音を設定するには

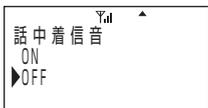
通話中の着信音は、主装置の「システム設定」によりますが、「システム設定」で着信ありになっている場合でも、デジタルシステムKT形コードレス電話機で着信音の有無を設定できます。

話中着信音を設定する

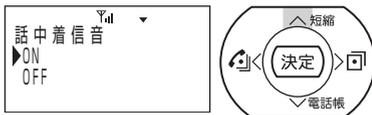
- 1** 待ち受け状態で、**メニュー** ボタン、**3** **5** の順に押す。
「話中着信音」が表示されます。



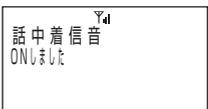
- 2** **決定** ボタンを押す。
「話中着信音 ON/OFF」が表示されます。



- 3** 上ボタンで「ON」を選択する。

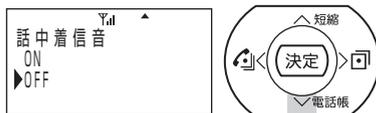


- 4** **決定** ボタンを押す。
話中着信音が設定されます。
「ピピ」という確認音が鳴り、待ち受け状態に戻ります。

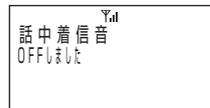


話中着信音を解除する

- 3** 下ボタンで「OFF」を選択する。



- 4** **決定** ボタンを押す。
話中着信音が解除されます。
「ピピ」という確認音が鳴り、待ち受け状態に戻ります。



文字を入力するには

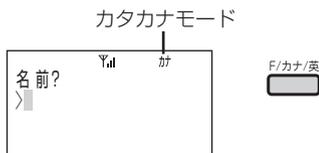
文字入力時には、「漢字」「ひらがな」「カタカナ」「英字」「数字」「絵文字」「記号」を入力することができます。F/カナ/英ボタンを押して入力モードを選択し、ダイヤルボタンで希望する文字を表示させて入力します。

カタカナモード

<例> 「佐藤」と入力する場合

漢字、ひらがなおよびカタカナを入力することができます。

1 F/カナ/英ボタンを押して入力モードを選択する。



2 [3 DEF] を1回、[4 GH] を5回、[1 A] を3回押す。

カタカナを入力したい場合は [決定] ボタンを押します。

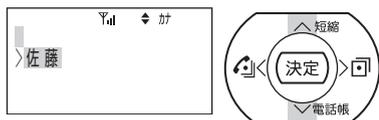


3 上下ボタンで文字を変換する。

漢字→全角カタカナ→半角カタカナ→全角ひらがなの順に変換されます。

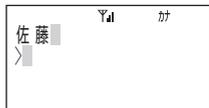
残り候補数が右端に表示されます。

入力したい文字に変換できない場合は、左右ボタンで変換対象を漢字1文字分にしたり、濁点や半濁点をはずしたり、読みかたを変えて（音読み/訓読み）入力し直してください。



4 入力したい文字が表示されたら [決定] ボタンを押す。

確定した文字が上段に移動します。

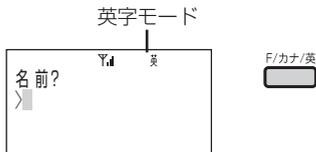


英字モード

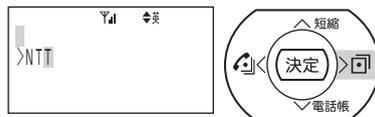
<例> 「NTT」と入力する場合

英字、絵文字および記号を入力することができます。

1 F/カナ/英ボタンを押して入力モードを選択する。



2 [6 MN] を2回、[8 TU] を1回、右ボタンを1回、[8 TU] を1回押す。



3 [決定] ボタンを押す。 確定した文字が上段に移動します。



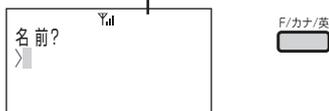
数字モード

<例> 「123」と入力する場合

数字を入力することができます。

1 F/カナ/英ボタンを押して入力モードを選択する。

数字モードのときは
ピクトが消えます。



2 1^ア 2^カ 3^サ の順に押す。



3 決定 ボタンを押す。 確定した文字が上段に移動します。



- 文字入力を間違えたときは、クリアボタンを押してください。カーソルの位置の1文字が削除され、後ろの文字が詰められます。また、クリアボタンを1秒以上押し続けることで全桁削除することができます。
- 入力文字を修正したいときは、左右ボタンでカーソルを修正したい桁まで移動し、再度入力してください。
- 文字入力はカーソル位置への挿入となります。ただし、入力桁数を越えた場合は最後尾から削除されます。
- 文字を入力するときのカタカナ/英字/数字の各モードでの入力キーは以下のとおりです。F/カナ/英ボタンを押すたびに入力モードが切り替わります。

ボタン	カタカナモード	英字モード	数字モード
1 ^ア	アイウエオ アイウエオ	アイウエオ	1
2 ^カ	カキクケコ	ABCabc	2
3 ^サ	サシスセソ	DEFdef	3
4 ^タ	タチツテトツ	GHIghi	4
5 ^ナ	ナニヌネノ	JKLlkl	5
6 ^ハ	ハヒフヘホ	MNOmno	6
7 ^マ	マミムメモ	PQRSpqrs	7
8 ^ヤ	ヤユヨヤユヨ	TUVtuv	8
9 ^ラ	ラリルレロ	WXYZwxyz	9
0 ^ワ	ワワンー (空白)	ー(空白)	0
左ボタン	カーソルを左に		
右ボタン	カーソルを右に		
F/カナ/英	英字モード にシフト	数字モード にシフト	カタカナモード にシフト
クリア	1文字削除		
クリア 1秒	全文字削除		
* ^ワ	*	*	*
# ^ワ	ー!?	ー・&/[]#*	#



ワンポイント

- 文字入力は文字が割り当てられているボタンを、入力したい文字が表示されるまで押してください。入力したい文字が表示されたら、別のボタンを押すか右ボタンを押してください。続けて同じボタン上の文字を入力するときは、右ボタンを押してカーソルを移動させてください。

電話帳ダイヤルに登録するには

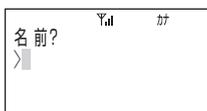
電話帳には500件の電話番号が登録できます。1件あたり、名前16文字（漢字8文字）、読み仮名6文字、ダイヤル24桁まで入力することができます。また、グループを選択することによりグループ登録を行うことができます。

- 1** 待ち受け状態で、**[メニュー]** ボタン、**[8]** の順に押す。

「電話帳登録/編集」が表示されます。



- 2** **[決定]** ボタンを押す。
名前入力画面が表示されます。

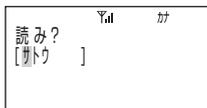


- 3** 登録する相手の名前を入力する。



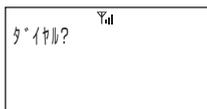
文字を入力するには (▶P56)

- 4** **[決定]** ボタンを押す。
読み仮名入力画面が表示されます。
読み仮名は名前入力時に入力された6文字までがそのまま表示されます。



- 5** 入力内容を確認し、**[決定]** ボタンを押す。

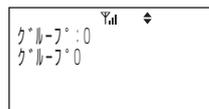
電話番号入力画面が表示されます。



- 6** 登録する相手の電話番号を入力する。
入力された電話番号が表示されます。



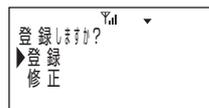
- 7** **[決定]** ボタンを押す。
グループ選択画面が表示されます。



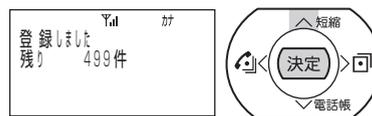
- 8** 上下ボタンでグループを選択する。



- 9** **[決定]** ボタンを押す。
登録確認画面が表示されます。



- 10** 上ボタンで「登録」を選択し、**[決定]** ボタンを押す。
「ピピ」という確認音が鳴り、登録が完了します。

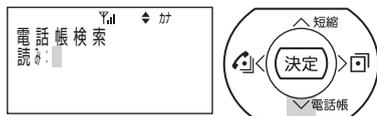


電話帳ダイヤルでかけるには

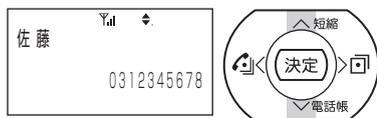
電話帳には500件の電話番号が登録できます。登録されている電話番号を50音順、読み仮名、電話帳グループのいずれかで検索してから電話をかけることができます。

50音順で検索してかける

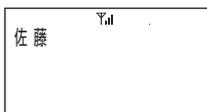
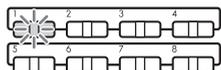
- 1** 待ち受け状態で、電話帳ボタンを押す。



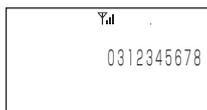
- 2** 上下ボタンで目的の電話帳ダイヤルを表示させる。



- 3** 外線ボタンを押す。
検索した電話番号がダイヤルされます。



- 4** ハンドセットを取りあげる。
しばらくすると相手の方を呼び出している音が聞こえます。



- 5** 相手の方が応答してから、お話しする。



ワンポイント

- 検索順序は次のとおりです。

- ① 読み仮名なし
- ② 絵文字 (絵文字)
- ③ 空白 (スペース)
- ④ 記号 (!, #, &, *, -, /)
- ⑤ 数字 (0~9, ?)
- ⑥ 英字 (A~Z, [,], a~z)
- ⑦ カタカナ (・, ヲ, ア〜ツ, ー, ア〜ン, ゝ, ゞ)

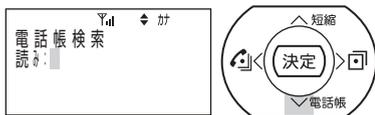
- 電話帳ダイヤル検索中に [0] ~ [9] を押すことでア行〜ワ行で始まる読み仮名を検索表示します。

- 電話帳ダイヤル検索中に保留ボタンを押すと、表示が中断されます。

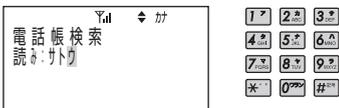
- 待ち受け状態でメニューボタン、[8]、[2]、決定ボタンの順に押すと手順1の画面が表示します。検索モードが「グループ」になっている場合は、決定ボタンをもう1度押してください。検索モードが「読み」になります。

読み仮名を検索してかける

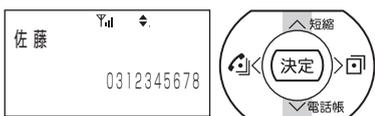
- 1** 待ち受け状態で、電話帳ボタンを押す。



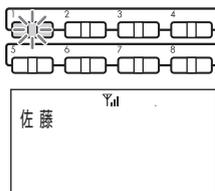
- 2** 検索したい読み仮名を入力する。
F/カナ/英ボタンを押して入力モードを選択してください。
入力できる読み仮名は6文字までです。



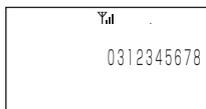
- 3** 上下ボタンでかけたい相手を選択する。



- 4** 外線ボタンを押す。
検索した電話番号がダイヤルされます。



- 5** ハンドセットを取りあげる。
しばらくすると相手呼び出し音
が聞こえます。



- 6** 相手の方が応答してから、お話しする。



ワンポイント

- どの検索方法の場合でも、上ボタンまたは下ボタンを1秒以上押し続けると、押し続けている間は液晶ディスプレイの表示がスクロールします。
- 読み仮名の入力を間違えたときは、クリアボタンを押してください。カーソルの位置の1文字が削除され、後ろの文字が詰められます。また、クリアボタンを1秒以上押し続けることで全桁削除することができます。
- 読み仮名検索の場合で、入力した読み仮名の登録がない場合は、その近くのデータを表示します。
- 電話帳ロックを設定しているときは電話帳は使えません。〈電話帳ロック〉(P80)

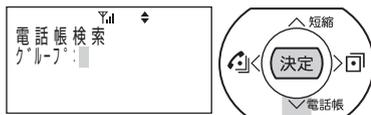
お知らせ

- 名前のみ登録されている内容を読み出した状態でハンドセットを取りあげても操作は無効になります。
- 電話帳ダイヤルに1件も登録していないときは、電話帳ボタンを押しても操作は無効になります。

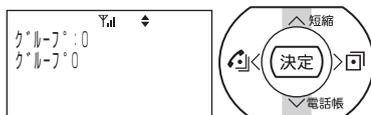
電話帳グループの電話番号を 検索してかける

1 待ち受け状態で、電話帳ボタン、(決定)ボタンの順に押す。

検索モードが「読み」になっている場合は、(決定)ボタンをもう1度押してください。検索モードが「グループ」になります。



2 上下ボタンで目的のグループを表示させる。

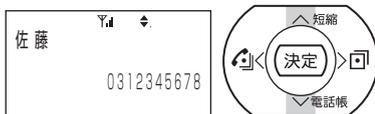


3 (決定)ボタンを押す。



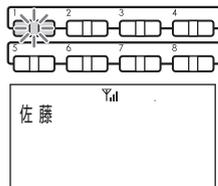
4 上下ボタンでかけたい相手を選択する。

選択したグループ内の電話帳ダイヤルが表示されます。



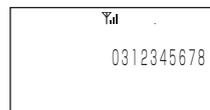
5 外線ボタンを押す。

検索した電話番号がダイヤルされます。



6 ハンドセットを取り上げる。

しばらくすると相手を呼び出している音が聞こえます。



7 相手の方が応答してから、お話しする。





ワンポイント

- 検索順序は次のとおりです。
 - ① 読み仮名なし
 - ② 絵文字 (☺☹️👍👎)
 - ③ 空白 (スペース)
 - ④ 記号 (!, #, &, *, -, /)
 - ⑤ 数字 (0~9, ?)
 - ⑥ 英字 (A~Z, [,], a~z)
 - ⑦ カタカナ (・, ヲ, アッ, ー, ア〜ン, っ, °)
- 電話帳ダイヤル検索中に **[0]** ~ **[9]** を押すことでア行~ワ行で始まる読み仮名を検索表示します。
- どの検索方法の場合でも、検索中に上ボタンまたは下ボタンを1秒以上押し続けると、押ししている間は液晶ディスプレイの表示がスクロールします。
- 電話帳グループ検索の場合、登録が1件もないグループは表示されません。
- 電話帳ロックを設定しているときは電話帳は使えません。〈電話帳ロック〉(P80)
- 待ち受け状態でメニューボタン、**[8]** **[2]**、決定ボタンの順に押すと手順1の画面が表示します。
検索モードが「読み」になっている場合は、決定ボタンをもう1度押してください。検索モードが「グループ」になります。



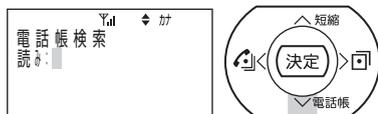
お知らせ

- 名前のみ登録されている内容を読み出した状態でハンドセットを取りあげても、操作は無効になります。
- 電話帳ダイヤルに1件も登録していないときは、電話帳ボタンを押しても操作は無効になります。

電話帳ダイヤルを修正するには

50音順、読み仮名または電話帳グループのいずれかで、登録された電話番号を検索したあと、電話帳ダイヤルを修正することができます。

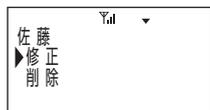
- 1** 待ち受け状態で、電話帳ボタンを押す。
読み仮名入力画面が表示されます。



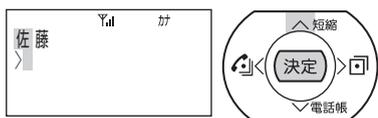
- 2** 読みを入力して、修正する電話帳ダイヤルを選択する。



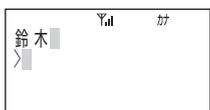
- 3** **決定** ボタンを押す。



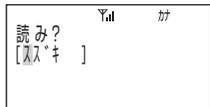
- 4** 上ボタンで「修正」を選択し、**決定** ボタンを押す。
名前修正画面が表示されます。



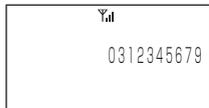
- 5** 名前を修正する。
<例> 「佐藤」を「鈴木」に修正する場合



- 6** **決定** ボタンを押す。



- 7** 読み仮名を修正し、**決定** ボタンを押す。



- 8** 電話番号を修正し、**決定** ボタンを押す。



- 9** グループを選択し、**決定** ボタンを押す。



- 10** 上ボタンで「上書」を選択し、**決定** ボタンを押す。

元の電話帳データが上書きされます。「ピピ」という確認音が鳴り、待ち受け状態に戻ります。



ワンポイント

- 電話番号を修正するには (●P59)
- 文字を修正するには (●P57)
- 「新規」を選択した場合は、元の電話帳データは修正されずに新規の登録になります。
- 「新規」を選択した場合で、すでに500件登録されているときは「ピピピピピ」という警告音が鳴り「登録できません 残り 0件」と表示されます。約2秒後に「上書しますか?」の表示に戻ります。
- 手順9で「修正」を選択した場合は、登録は行わず名前修正画面に戻ります。

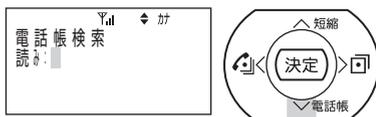
電話帳ダイヤルを削除するには

50音順、読み仮名または電話帳グループのいずれかで、登録された電話番号を検索したあと、電話帳ダイヤルを削除することができます。また、電話帳ダイヤルの全データを消去することもできます。

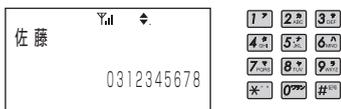
登録データを削除する

1 待ち受け状態で、電話帳ボタンを押す。

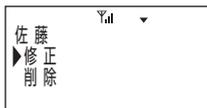
読み仮名入力画面が表示されます。



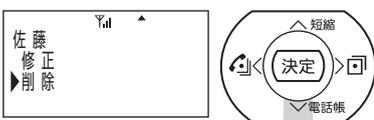
2 読みを入力して、削除する電話帳ダイヤルを選択する。



3 (決定) ボタンを押す。

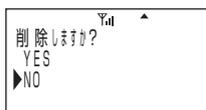


4 下ボタンで「削除」を選択する。



5 (決定) ボタンを押す。

「削除しますか?」が表示されます。

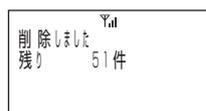


6 上ボタンで「YES」を選択する。



7 (決定) ボタンを押す。

「ピピ」という確認音が鳴り、内容が削除され、待ち受け状態に戻ります。



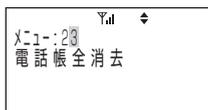
ワンポイント

- 手順6で「NO」を選択した場合は、データの削除は中止され、待ち受け状態に戻ります。

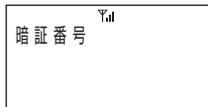
全登録データを消去する

- 1 待ち受け状態で、**メニュー** ボタン、**2** **3** の順に押す。

「電話帳全消去」が表示されます。



- 2 **決定** ボタンを押す。



- 3 登録している暗証番号（4桁）を入力する。

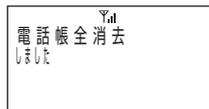
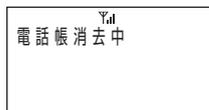


- 4 上ボタンで「YES」を選択する。



- 5 **決定** ボタンを押す。

「電話帳消去中」が表示されます。「ピピ」という確認音が鳴り、待ち受け状態に戻ります。



ワンポイント

- 暗証番号が登録されていないときは「暗証番号を新規に登録する」(P78)「ピピピピピ」 という警告音が鳴ります。電話帳全消去は行えません。
- 手順4で「NO」を選択した場合は、電話帳全消去は中止され、待ち受け状態に戻ります。



お知らせ

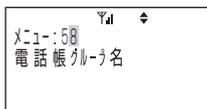
- 登録されている暗証番号と入力暗証番号が違うときには、「ピピピピピ」 という警告音が鳴ります。

電話帳グループの名前をつけるには

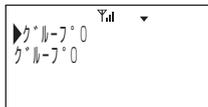
電話帳グループに「得意先」、「友人」などグループの名前を設定することができます。

グループ名をつける

- 1** 待ち受け状態で、**メニュー** ボタン、**5** **8** の順に押す。
「電話帳グループ名」が表示されます。



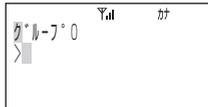
- 2** **決定** ボタンを押す。



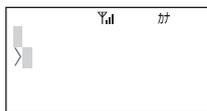
- 3** 上下ボタンでグループを選択する。



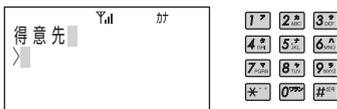
- 4** **決定** ボタンを押す。



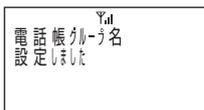
- 5** **クリア** ボタンを1秒以上押す。
現在のグループ名を消去します。



- 6** グループ名を入力する。
<例> 「得意先」と入力した場合



- 7** **決定** ボタンを押す。
「ピピ」という確認音が鳴り、待ち受け状態に戻ります。



ワンポイント

- 文字を入力するには (P56)

主装置電話帳を利用するには

主装置電話帳は、個別電話帳（最大200件）、共通電話帳（最大800件）登録できます。

主装置電話帳を読み出す

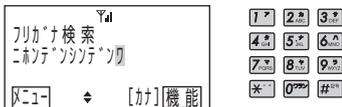
- 1 F/カナ/英ボタンを押す。



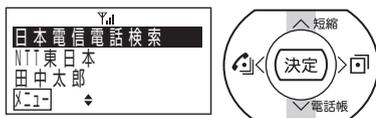
- 2 電話帳ボタンを押す。



- 3 検索するフリガナを入力する。



- 4 上下ボタンを押し、検索された名称から該当する名称を選択する。

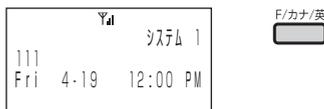


- 5 (決定) ボタンを押す。

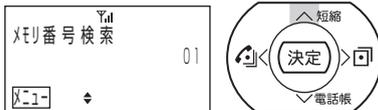


短縮（メモリ番号）検索

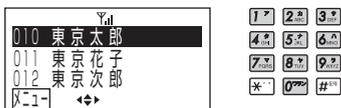
- 1 F/カナ/英ボタンを押す。



- 2 短縮ボタンを押す。



- 3 メモリ番号3桁入力する。
入力されたメモリ番号順に表示されます。



- 4 該当するメモリ番号を選択し、(決定) ボタンを押す。
詳細情報が表示されます。

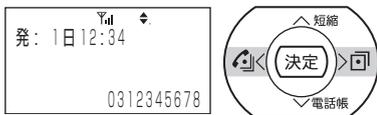


●主装置電話帳利用については、主装置取扱説明書を参照ください。

発信記録や着信記録の 電話番号を登録するには

発信記録や着信記録の電話番号を電話帳ダイヤルに登録することができます。

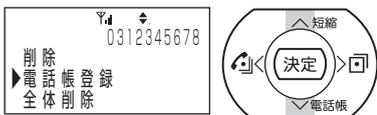
- 1** 発信履歴ボタンまたは着信履歴ボタンを押して、登録する発信記録または着信記録を選択する。



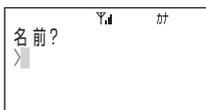
- 2** **決定** ボタンを押す。



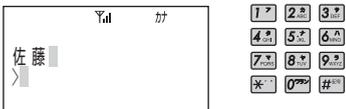
- 3** 上下ボタンで「電話帳登録」を選択する。



- 4** **決定** ボタンを押す。
名前入力画面が表示されます。

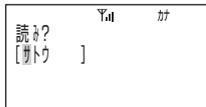


- 5** 名前を入力する。

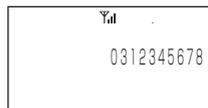


- 6** **決定** ボタンを押す。

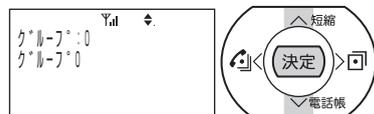
- 7** 読み仮名を修正する。



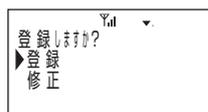
- 8** **決定** ボタンを押す。
登録する相手の電話番号が表示されます。



- 9** **決定** ボタンを押し、上下ボタンでグループを選択する。



- 10** **決定** ボタンを押す。
登録確認画面が表示されます。



- 11** 上ボタンで「登録」を選択し、**決定** ボタンを押す。



「ビビ」という警告音が鳴り、待ち受け状態に戻ります。



ワンポイント

- 文字を入力するには (P56)
- すでに500件登録されているときは (P59)
- 発信者名が通知されている場合は、手順4で決定ボタンを押すと、発信者名が自動的に表示されます。

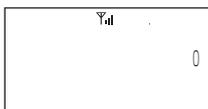
電話番号を組み合わせてかけるには

外線発信特番などと電話帳ダイヤルを組み合わせて発信することができます。

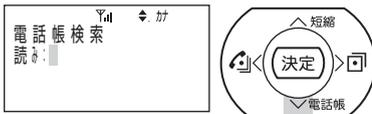
電話番号を組み合わせて発信する

<例>外線発信番号“0”と電話帳ダイヤルの組み合わせ

1 **0** を押す。



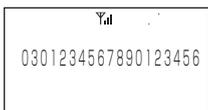
2 電話帳ボタンを押す。



3 上下ボタンで組み合わせる電話帳データを検索する。



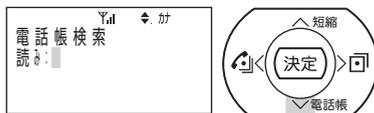
4 ハンドセットを取りあげる。



追加ダイヤルを組み合わせて発信する

<例>電話帳ダイヤルのあとにサブアドレスダイヤル“*201”を追加する

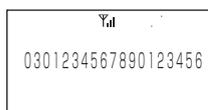
1 電話帳ボタンを押す。



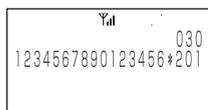
2 上下ボタンで組み合わせる電話帳データを検索する。



3 ***** ボタンを押す。

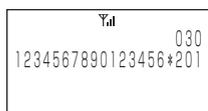


4 ***** **2** **0** **1** を押す。



5 外線ボタンを押す。

表示されている電話番号がダイヤルされます。



6 ハンドセットを取りあげる。



ワンポイント

●電話帳ダイヤルを検索するには (P60)

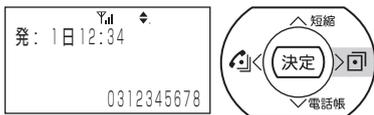
前に電話をかけた相手に 再びかけるには

(発信記録)

こちらからかけた電話番号を最大10件記録することができます。その電話番号を呼び出して、電話をかけることができます。
電話番号は1件につき24桁まで記録できます。

かけた相手に再びかける

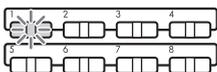
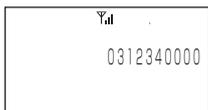
- 1** 待ち受け状態で、発信履歴ボタンを押す。
発信記録が新しい順に表示されます。



- 2** 上下ボタンでかけたい相手を選択する。



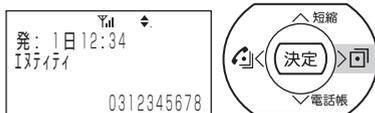
- 3** 外線ボタンを押す。
表示されている電話番号がダイヤルされます。



- 4** ハンドセットを取りあげる。

電話帳にネーム情報が 登録されているとき

- 1** 待ち受け状態で、発信履歴ボタンを押す。
発信記録が新しい順に表示されます。
電話帳のネーム情報が表示されます。



前に電話をかけた相手に再びかけるには
電話番号を組み合わせてかけるには

ワンポイント

- 相手の方の電話番号が電話帳に登録されている場合は名前が表示されます。
- 発信記録を表示中に保留ボタンを押すと、表示は中断されます。
- 待ち受け状態でメニューボタン、**[8 on]** **[3 off]**、決定ボタンの順に押すと手順1の画面が表示します。

お知らせ

- 発信記録は電源を切っても保持されます。

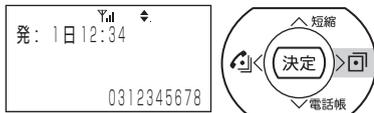
発信記録を削除するには

発信記録を検索したあとに削除することができます。また、発信記録の全データを一度に削除することもできます。

記録されたデータの削除

1 待ち受け状態で、発信履歴ボタンを押す。

発信記録が新しい順に表示されます。



2 上下ボタンで削除する発信記録を選択する。



3 (決定) ボタンを押す。



4 上ボタンで「削除」を選択して、(決定) ボタンを押す。

「ピピ」という確認音が鳴ります。発信記録が削除され、待ち受け状態に戻ります。



記録された全データの削除

1 待ち受け状態で、発信履歴ボタンを押す。

発信記録が新しい順に表示されます。



2 (決定) ボタンを押す。



3 下ボタンで「全体削除」を選択して、(決定) ボタンを押す。

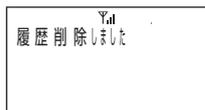


4 上ボタンで「YES」を選択する。



5 (決定) ボタンを押す。

「ピピ」という確認音が鳴ります。発信記録の全データが削除され、待ち受け状態に戻ります。



ワンポイント

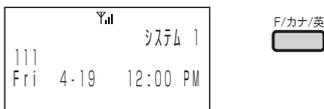
- 全データの削除で、「NO」を選択した場合は、全データの削除が中止され、待ち受け状態に戻ります。

主装置発着信記録を利用するには

主装置発着信記録は、内線発信の記録を含めて20件まで記録されます。

発信履歴を読み出す

1 F/カナ/英ボタンを押す。



2 発信履歴ボタンを押す。



3 発信履歴より該当する番号／名称を選択し、**決定** ボタンを押す。



着信履歴を読み出す

1 F/カナ/英ボタンを押す。



2 着信履歴ボタンを押す。



3 **決定** ボタンを押す。



ワンポイント

- 主装置発着信記録表示中に、メニューボタンを押し、電話帳登録、1件削除、全体削除を選択操作することができる。



お知らせ

- 主装置発着信記録利用については、主装置取扱説明書を参照してください。

電話をかけてきた相手にこちらからかけるには (着信記録)

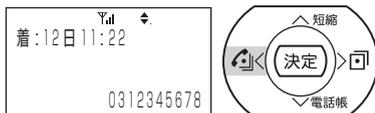
電話がかかってきたときに、発信番号が通知されている場合は、その電話番号を最大10件記録することができます。その電話番号を呼び出して、電話をかけることができます。

電話番号は1件につき24桁まで記録できます。

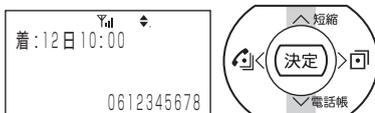
かけてきた相手にこちらからかける

1 待ち受け状態で、着信履歴ボタンを押す。

着信記録が新しい順に表示されます。

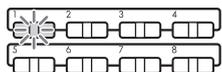
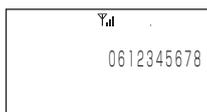


2 上下ボタンでかけたい相手先を選択する。



3 外線ボタンを押す。

表示されている電話番号がダイヤルされます。



4 ハンドセットを取りあげる。

発信者名が通知されているとき

1 待ち受け状態で、着信履歴ボタンを押す。

着信記録が新しい順に表示されます。



ワンポイント

- 発信者番号が通知されている電話に出られなかったときは、待ち受け状態で「不在」マークが表示されます。
「不在」表示は本装置のメニュー設定で表示する／しないを変更することができます。
待ち受け状態でメニューボタン、[F7] [8.2]、決定ボタンの順に押す。表示する場合には、ONを、表示しない場合には、OFFを選択し、決定ボタンを押す。
- 電話に出られなかった着信記録の表示は、時刻の右側に「不在」が表示されます。
- 発サブアドレスが通知されている場合には、発サブアドレスも記録されます。(区切り文字は「*」です。)
- かけてきた相手の電話番号が、電話帳に登録されている場合は名前が表示されます。
- 着信記録を表示中に保留ボタンを押すと、表示は中断されます。
- 待ち受け状態でメニューボタン、[8.2] [4.26]、決定ボタンの順に押す、と手順1の画面が表示します。



お知らせ

- 着信記録は電源を切っても保持されます。

着信記録を削除するには

着信記録を検索したあとに削除することができます。また、着信記録の全データを一度に削除することもできます。

記録されたデータの削除

1 待ち受け状態で、着信履歴ボタンを押す。

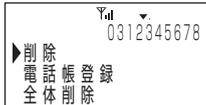
着信記録が新しい順に表示されます。



2 上下ボタンで削除する着信記録を選択する。

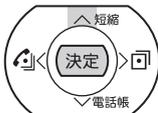
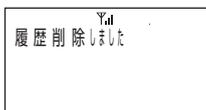


3 (決定) ボタンを押す。



4 上ボタンで「削除」を選択して、(決定) ボタンを押す。

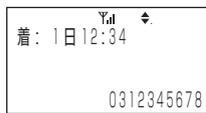
「ピピ」という確認音が鳴ります。着信記録が削除され、待ち受け状態に戻ります。



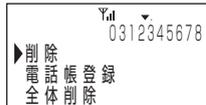
記録された全データの削除

1 待ち受け状態で、着信履歴ボタンを押す。

着信記録が新しい順に表示されます。



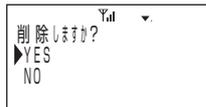
2 (決定) ボタンを押す。



3 下ボタンで「全体削除」を選択して、(決定) ボタンを押す。

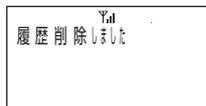


4 上ボタンで「YES」を選択する。



5 (決定) ボタンを押す。

「ピピ」という確認音が鳴ります。着信記録の全データが削除され、待ち受け状態に戻ります。



ワンポイント

- 全データの削除で、「NO」を選択した場合は、全データの削除が中止され、待ち受け状態に戻ります。

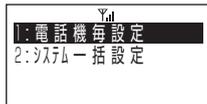
システム一括設定を利用する際は、主装置システムデータの変更が必要になります。

主装置メニュー操作

1 F/カナ/英ボタンを押す。



2 **メニュー** ボタンを押す。



お知らせ

- 主装置メニュー機能利用については、主装置取扱説明書を参照してください。

着信の種類ごとに音を変えるには

音を変えることのできる着信の種類は、内線着信、局線着信（外線着信）、PBX/CES着信、時計アラーム、ドアホン着信です。それぞれの着信の種類に対応する着信音を設定できます。

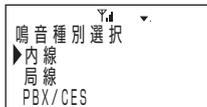
内線着信の着信音を変更する場合

1 待ち受け状態で、**メニュー** ボタン、**3** の順に押す。

「鳴音種別選択」が表示されます。



2 **決定** ボタンを押す。

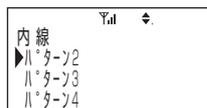


3 設定する内容を選択し、**決定** ボタンを押す。

現在設定している着信音が鳴ります。

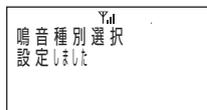
4 上下ボタンで音の種類を選択する。

上下ボタンを押すたびに、選択された着信音が鳴ります。



5 **決定** ボタンを押す。

「ピピ」という確認音が鳴り、待ち受け状態に戻ります。



ワンポイント

● 選択できる着信音は以下のとおりです。

パターン1～6

ドアホン1～2

メロディ1：エンターテナー／ジョブリン

メロディ2：四季～春～/ビバルディ

メロディ3：軍隊行進曲／シューベルト

メロディ4：アビニヨンの橋の上で／フランス
民謡

メロディ5：故郷の空／スコットランド民謡

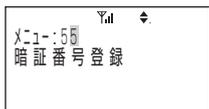
暗証番号を登録／変更するには

暗証番号（4桁）は、ダイヤルロックや電話帳ロックを設定したり解除したりするために必要です。暗証番号は4桁の数字を使って登録します。

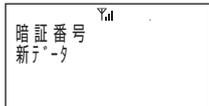
暗証番号を新規に登録する

1 待ち受け状態で、**メニュー** ボタン、**5** の順に押す。

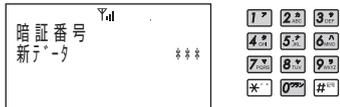
「暗証番号登録」が表示されます。



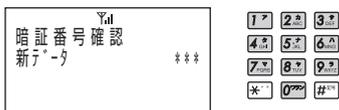
2 **決定** ボタンを押す。



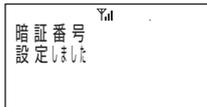
3 暗証番号4桁を入力する。



4 暗証番号4桁を確認のためもう一度入力する。



暗証番号が登録されます。



「ビピ」という確認音が鳴り、待ち受け状態に戻ります。



ワンポイント

●登録済み暗証番号や確認のための暗証番号を間違えて入力すると、「ビビビビビ」という警告音が鳴ります。



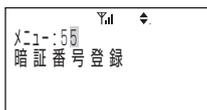
お知らせ

- 登録した暗証番号は、電話帳全消去や電話帳ロックを解除するときには必要ですので、メモを取っておくなどして忘れないように気を付けてください。万一、登録した暗証番号を忘れてしまったときは、当社のサービス取扱所にご相談ください。
- 暗証番号の削除はできません。
- 登録した暗証番号は、電源を切っても保持されます。
- 入力した番号は「*」で表示されます。

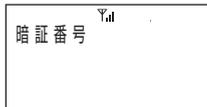
暗証番号を変更する

1 待ち受け状態で、**メニュー** ボタン、**5** の順に押す。

「暗証番号登録」が表示されます。



2 **決定** ボタンを押す。



3 登録済みの暗証番号4桁 (0000~9999) を入力する。



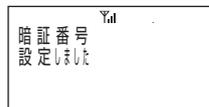
4 新しい暗証番号4桁を入力する。



5 新しい暗証番号4桁を確認のためにもう一度入力する。



暗証番号が変更されます。



「ビビ」という確認音が鳴り、待ち受け状態に戻ります。

3より便利に使う

暗証番号を登録／変更するには



ワンポイント

●登録済み暗証番号や確認のための暗証番号を間違っていると、「ビビビビ」という警告音が鳴ります。



お知らせ

- 登録した暗証番号は、電話帳全消去や電話帳ロックを解除するときに必要なですので、メモを取っておくなどして忘れないように気を付けてください。万一、登録した暗証番号を忘れてしまったときは、当社のサービス取扱所にご相談ください。
- 暗証番号の削除はできません。
- 登録した暗証番号は、電源を切っても保持されます。
- 入力した番号は「*」で表示されます。

電話帳を開けないようにするには (電話帳ロック)

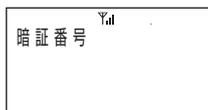
登録した暗証番号を入力して電話帳ロックを設定することができます。
電話帳ロックを設定すると、電話帳を開くことができません。
電話をかけたり受けたりすることや、電源のON/OFFは行えます。

電話帳ロックを設定する

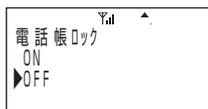
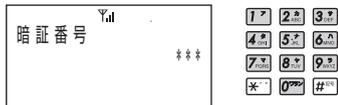
- 1** 待ち受け状態で、**メニュー** ボタン、**2カ** **2カ** の順に押す。
「電話帳ロック」が表示されます。



- 2** **決定** ボタンを押す。



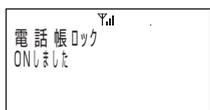
- 3** 暗証番号4桁を入力する。



- 4** 上ボタンで「ON」を選択する。

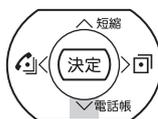


- 5** **決定** ボタンを押す。
電話帳ロックが設定されます。
「ピピ」という確認音が鳴り、待ち受け状態に戻ります。

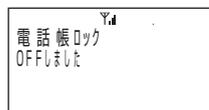


電話帳ロックを解除する

- 4** 下ボタンで「OFF」を選択する。



- 5** **決定** ボタンを押す。
電話帳ロックが解除されます。
「ピピ」という確認音が鳴り、待ち受け状態に戻ります。



ワンポイント

- 電話帳ロックの設定解除を途中でやめたいときは、保留ボタンを押します。



お知らせ

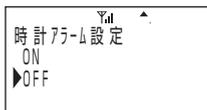
- 電話帳ロック中に電話帳ボタンを押すと、液晶ディスプレイに「電話帳ロック」と表示されます。
- 電話帳ロックの設定は、電源を切っても保持されます。
- 登録した暗証番号を忘れてしまったときは、当社のサービス取扱所にご相談ください。

アラーム時刻を設定するには

アラーム時刻を設定して、一度だけアラームを鳴らしたり、毎日同じ時刻にアラームを鳴らすことができます。アラームは設定した着信音と着信音量で約1分間鳴ります。

アラームを設定する

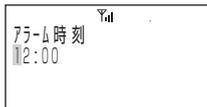
- 1** 待ち受け状態で、**メニュー** ボタン、**17** **17**、**決定** ボタンの順に押す。「時計アラーム設定」の設定画面が表示されます。



- 2** 上ボタンで「ON」を選択する。



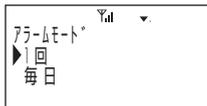
- 3** **決定** ボタンを押す。「アラーム時刻」が表示されます。



- 4** アラーム時刻をダイヤルボタンで入力する。



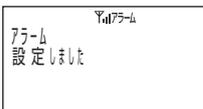
- 5** **決定** ボタンを押す。「アラームモード」が表示されます。



- 6** 上下ボタンで「1回/毎日」を選択する。



- 7** **決定** ボタンを押す。アラームが設定されます。「ピピ」という確認音が鳴り、待ち受け状態に戻ります。



アラームを解除する

- 2** 下ボタンで「OFF」を選択し、**決定** ボタンを押す。

アラームが解除されます。「ピピ」という確認音が鳴り、待ち受け状態に戻ります。



ワンポイント

- アラームが設定されているときは、「アラーム」ビクトが点灯します。
- アラーム鳴音を停止するときは保留ボタンを押します。
- アラーム時刻の設定は、電源を切っても保持されます。

32Kデータ通信を利用するには

32Kデータ通信用の市販アダプタなどを介してパソコンやPDA（携帯情報端末）のデータ通信が利用できます。

- PIAFS (PHS Internet Access Forum Standard) 準拠の伝送方式を採用しており、実効伝送速度は最大29.2 kbpsのデータ通信がご利用いただけます。
- 発信や着信の応答は、パソコンやPDAで操作します。操作の詳細や設定については32Kデータ通信用アダプタなどの取扱説明書をご覧ください。

32Kデータ通信を設定する

1 32Kデータ通信用アダプタなどを利用してパソコンなどとデジタルシステムKT形コードレス電話機のデータコネクタ部を接続ケーブルで接続する。

2 パソコンなどを使って、32Kアダプタ（データカード）などを設定する。

デジタルシステムKT形コードレス電話機の32Kデータ通信の設定が自動的に行われます。

「ピピ」と鳴り、約2秒間「DATA通信OK」と表示されたあと、元の状態に戻ります。



ワンポイント

- 接続ケーブルを接続したままでも、通常の音声通話は可能です。



お知らせ

- 接続ケーブルのプラグは十分に奥まで差し込んでください。
- 32Kデータ通信の発信、着信および通信中は、デジタルシステムKT形コードレス電話機での操作はすべて無効となります。
- コードレス接続装置がバスタイプ、IPタイプの場合、32Kデータ通信はご利用できません。

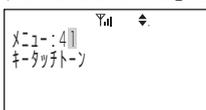
いろいろな機能を設定するには

ご使用方法にあわせて、デジタルシステムKT形コードレス電話機のいろいろな機能を設定することができます。

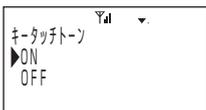
- メニューボタンを押したときに表示されるメニュー項目は、<メニューボタンで設定できる機能の一覧> (P87) でご確認ください。
- 操作を途中でやめたいときは保留ボタンを押してください。
- 操作の途中で約30秒間ボタンを押さないと設定は無効になります。もう一度最初からやり直してください。クリアボタンを押すと前の画面に戻ることができます。
- 登録操作中に電話がかかってくると登録は無効となり、着信音が鳴ります。通話が終わってからもう一度最初からやり直してください。

操作するときの音を消す (キータッチトーン)

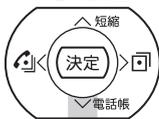
- 1 待ち受け状態で、**メニュー** ボタン、**4** の順に押す。
「キータッチトーン」が表示されます。



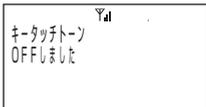
- 2 **決定** ボタンを押す。
「キータッチトーンON/OFF」が表示されます。



- 3 下ボタンでキータッチトーンの「OFF」を選択する。



- 4 **決定** ボタンを押す。
キータッチトーンがOFFに設定されます。
「ビビ」という確認音が鳴り、待ち受け状態に戻ります。

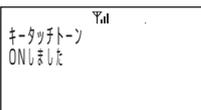


操作するときの音を出す (キータッチトーン)

- 3 上ボタンでキータッチトーンの「ON」を選択する。

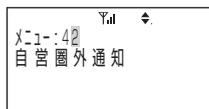


- 4 **決定** ボタンを押す。
キータッチトーンがONに設定されます。
「ビビ」という確認音が鳴り、待ち受け状態に戻ります。

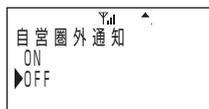


自営圏外通知を設定する

- 1** 待ち受け状態で、**メニュー** ボタン、**4** の順に押す。
「自営圏外通知」が表示されます。



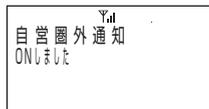
- 2** **決定** ボタンを押す。
「自営圏外通知ON/OFF」が表示されます。



- 3** 上ボタンで「ON」を選択する。



- 4** **決定** ボタンを押す。
自営圏外通知が設定されます。
「ピピ」という確認音が鳴り、待ち受け状態に戻ります。

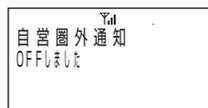


自営圏外通知を解除する

- 3** 下ボタンで「OFF」を選択する。



- 4** **決定** ボタンを押す。
自営圏外通知が解除されます。
「ピピ」という確認音が鳴り、待ち受け状態に戻ります。



ワンポイント

- 自営圏外通知を設定すると
自営モードで圏外へ移動した場合に「ピー…
ピー…ピー…」という音で通知します。

データ着信音を設定する

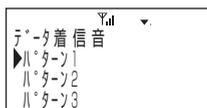
- 1 待ち受け状態で、**メニュー** ボタン、**3** **4** の順に押す。

「データ着信音」が表示されます。

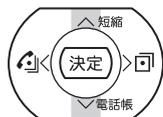


- 2 **決定** ボタンを押す。

設定できるデータ着信音が表示されます。

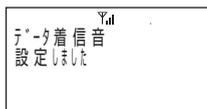


- 3 上下ボタンで音の種類を選択する。



- 4 **決定** ボタンを押す。

データ着信音が設定されます。
「ピピ」という確認音が鳴り、待ち受け状態に戻ります。



操作が分からないときは(ヘルプ表示)

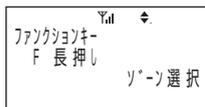
操作が分からないときや、使いかたを忘れたときにご利用ください。ヘルプを表示しているような機能を設定できます。

- 1 待ち受け状態で、**メニュー** ボタン、**9** の順に押す。

「ヘルプ表示」が表示されます。

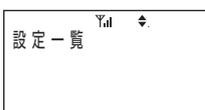


- 2 **決定** ボタンを押す。

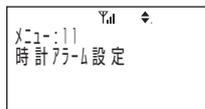


- 3 上下ボタンでヘルプ表示を切り替える。

- 4 設定一覧を見たいときは、上下ボタンで「設定一覧」を選択する。



- 5 **決定** ボタンを押す。



- 6 上下ボタンで設定したい項目を選択し、**決定** ボタンを押す。
選択した設定の操作ができます。



ワンポイント

- データ着信音を設定すると、32Kデータ通信の着信音を指定した種類で鳴らすことができます。
- 選択できる着信音は以下のとおりです。
パターン1～6
メロディ1～5
消音 (着信音を出しません)

ワンポイント

- 設定一覧で設定項目を参照中に決定ボタンを押すことで、その項目を設定することができます。

この取扱説明書で説明している操作方法に関して、共通して役に立つ便利な操作や操作上の注意点などをまとめています。アイコンを目印にして、本文中から簡単に参照できるようになっています。

電話をかける／受ける



通話

PBXなどに接続しているときは？

- ・外線発信番号と相手の方の電話番号を押して電話をかけます。

主装置側で「プリセクションサービス」を利用されているときは？

- ・外線ボタンを押したあとに、ハンドセットを取りあげてください。



表示

液晶ディスプレイに表示される通話時間は？

- ・通話時間の表示は目安です。実際の通話時間とは異なる場合があります。

メニューボタンで設定できる機能の一覧

登録操作はメニューボタンを押し、メニュー番号を入力して行います。また、メニューボタンを押したあと、上下ボタンを繰り返し押しして目的のメニューを表示することもできます。

表示	メニュー番号	機能の説明	初期値	ページ
自番号表示	0	内線番号の確認をします	—	(●P26)
時計アラーム設定	11	アラーム時刻を設定します	—	(●P81)
システム選択	12	システムを手動で切り替えます	—	(●P27)
不在着信表示 (注1)	18	「不在」表示する／しないを設定します	ON	(●P74)
電話帳ロック	22	電話帳ロックを設定／解除します	OFF	(●P80)
電話帳全消去	23	電話帳の登録データをすべて消去します	—	(●P66)
鳴音種別選択	32	着信音のパターンを切り替えます	—	(●P77)
データ着信音	34	データ着信音を設定します	—	(●P85)
話中着信音	35	通話中の着信音を設定／解除します	ON	(●P55)
着信音量	36	着信音量の設定をします	—	(●P32)
受話音量	37	通話中の受話音量を設定します	—	(●P29)
スピーカ音量	38	スピーカ受話の音量を設定します	—	(●P31)
キータッチトーン	41	キータッチトーンを設定／解除します	ON	(●P83)
自営圏外通知	42	自営圏外通知を設定／解除します	OFF	(●P84)
時刻設定	51	時刻を設定します	—	(●P28)
暗証番号登録	55	暗証番号を登録します	—	(●P78)
電話帳グループ名	58	電話帳グループ名を設定します	—	(●P67)
液晶バックライト	59	省電力のために液晶バックライト点灯を設定／解除します	ON	(●P22)
電話帳登録／編集	81	電話帳の登録編集をします	—	(●P58)
電話帳検索	82	電話帳の検索をします	—	(●P60)
発信履歴	83	発信履歴の検索／削除をします	—	(●P71)
着信履歴	84	着信履歴の検索／削除をします	—	(●P74)
ヘルプ表示	9	ヘルプを表示します	—	(●P85)

(注1) デジタルシステムKT形コードレス電話機のバージョンにより異なります。当社のサービス取扱所またはお問い合わせになった販売店へお問い合わせください。

電池パックの取り扱い

電池パックは消耗品です。以下のような場合は、電池が消耗しており寿命が近づいている可能性があります。新しい電池に交換してください。

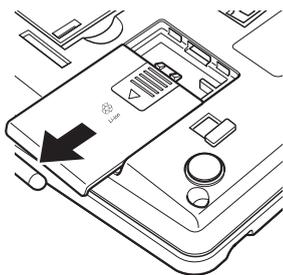
- ・長時間充電してもすぐに電池の残量がなくなる。
- ・電池が膨れる。

なお、ご購入についてはサプライセンタ ☎0120-868289、またはお買い求めになった販売店にお問い合わせください。

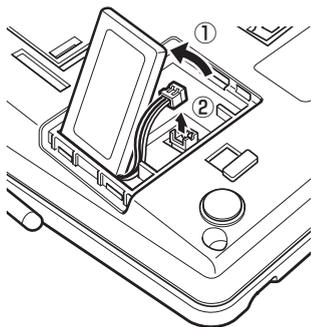
■電池パックを交換する

1 電源アダプタを抜く。

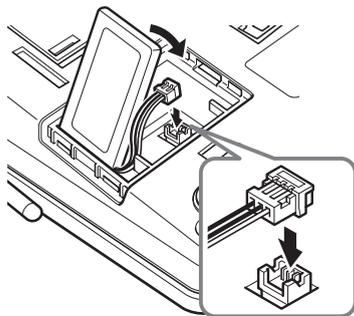
2 電池カバーを取り外す。



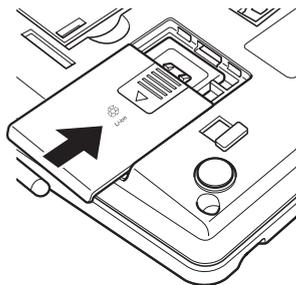
3 電池パックを取り出し (①)、コネクタを外す (②)。



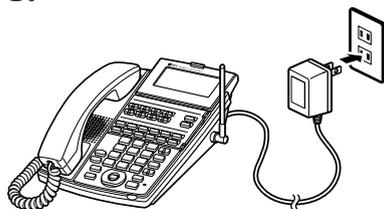
4 新しい電池パックのコネクタを差し込み、電池パックを入れる。



5 電池カバーを取り付ける。
バッテリーケーブルをケースに挟まないように取り付けてください。



6 電源アダプタをコンセントに差し込む。



⚠ 危険

●電池パックについて

電池パックの取扱いは、次の点にご注意ください。

- ・必ず専用のものをお使いください。
- ・取り出して充電しないでください。
- ・火の中に投入したり、分解・加熱しないでください。
- ・充電には、専用の電源アダプタをお使いください。
- ・端子を短絡させないでください。



お知らせ

- 電池パックをデジタルシステムKT形コードレス電話機から取り外すときは、電池パック本体を外し、電池コードを3本同時に持って同軸線上に引き抜きます。また、電線を持って引き抜くときの角度は30°以内で行ってください。
- 電池を取り付けるときは、電池パックのコネクタを本体のコネクタにあわせた後、PUSHの場所を押して取り付けてください。
- 充電は周囲5℃～35℃の環境で行ってください。5℃～35℃以外のときは正しく充電できないことがあります。

■電池パック回収のお願い



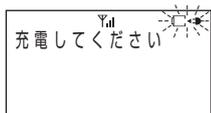
電池パックはリサイクル可能なリチウムイオン電池です。交換の際は当社のサービス取扱所へご持参いただくか、当社販売担当者にお渡しいただくなど、リサイクルの推進にご協力をお願いします。

電池の残量がなくなったときは

電池の残量がなくなったときは、デジタルシステムKT形コードレス電話機に電源アダプタをつないで充電してください。

1 電池がなくなると「ピ…ピ…ピ…」という警報音が鳴り、液晶ディスプレイの□マークが点滅する。

通話中の場合は、すみやかに通話を終わらせてデジタルシステムKT形コードレス電話機を充電してください。



ワンポイント

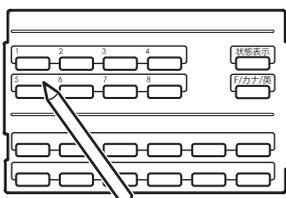
- 通話中に警報音が鳴ってもそのまま通話を続けると、約1分で電話が切れてしまいますのでご注意ください（電池パックの状態や周囲の温度などによってはそれよりも短い時間で切れてしまうこともあります）
（電池が消耗している時は、通話が切れた後、警報音が鳴る場合もあります）。
- 電池の状態や周囲の温度などの影響で、液晶ディスプレイの□マークがまだ残っているように見えても、電池切れの警報音が鳴ることがあります。
- 電話機の充電を行い、一定の電圧に達した場合に「充電してください」表示は消えます。

■ ワンタッチダイヤルカードを使う

- 1 電話機パネルの下側のくぼみに指をかけ、上に引き上げる。



- 2 ワンタッチダイヤルカードを取り出し、ワンタッチボタンに登録した相手先を記入する。



- 3 ワンタッチダイヤルカードをセットして、電話機パネルの左側のツメを電話機に差し込む。



- 4 電話機パネルの右側のツメを電話機に差し込む。

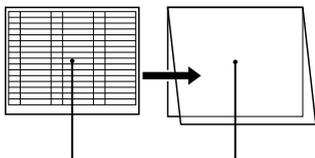


オプションをご利用になるには

より便利にお使いになるためのオプションが用意されています。オプションをご利用になるときは、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店へお問い合わせください。

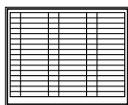
■ 短縮ダイヤルカードを使う

- 1** 短縮ダイヤルカードに登録した相手先を記入し、短縮ダイヤルカードケースに入れる。



短縮ダイヤルカード 短縮ダイヤルカードケース

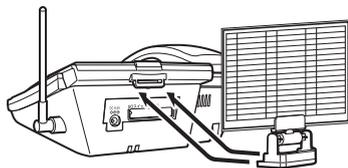
- 2** 短縮ダイヤルカードケースを短縮ダイヤルカードケースホルダに入れる。



短縮ダイヤル
カードケースホルダ

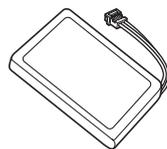
- 3** 短縮ダイヤルカードケースホルダのツメを、液晶ディスプレイ背面の溝に入れる。

短縮ダイヤルカードケースホルダを取り外すときは、両側のツメを押さえながら、溝から引き抜きます。



■ 電池パック (デンチパック-102)

デジタルシステムKT形コードレス電話機の電池パックを交換するときは、オプションの電池パックをご利用ください。



デジタルシステムKT形コードレス電話機と他の内線標準電話機との違い

ネットコミュニティシステムαNXシリーズでは、デジタルシステムコードレス接続装置を使うことで、デジタルシステムKT形コードレス電話機を内線電話機として使用できます。この場合、主装置のほとんどの機能はデジタルシステムKT形コードレス電話機で利用できますが、一部お使いになれない機能もあります。

■制限される機能

スピーカを利用した以下の機能は使えません。

- ・音声によりデジタルシステムKT形コードレス電話機を呼び出す機能（音声呼出、ハンズフリー通話、一斉放送など）
- ・簡易自動再発信
- ・着信音を保留音などで知らせる機能

以下のシステム設定は無効になります。

- ・着信音音色切替
- ・長周期鳴動

以下の機能はデジタルシステムKT形コードレス電話機の機能が優先されるため主装置の設定は無効になります。

- ・キータッチトーン

■確認音について

主装置の種類や、サービス機能により確認音がスピーカ口から聞こえる場合や、受話口から聞こえる場合があります。

■液晶ディスプレイ表示

最大20桁表示が可能ですが、接続装置の種類によっては、10桁、12桁または16桁分の表示のみとなります。



お知らせ



- 他の内線標準電話機とは液晶ディスプレイ付き24回線タイプの標準電話機などのことです。

■待ち受け中や電話をかけようとしたとき

お話しできる範囲から外れると、液晶ディスプレイの Y が消えます。Y が表示される場所まで移動して、おかけ直してください。(P26)

※あらかじめ、デジタルシステムKT形コードレス電話機で電話をかけて、デジタルシステムコードレス接続装置からの電波の弱い場所を確認しておくことをお勧めします。なるべく電波の強い場所でご使用ください。

■お話し中のとき

お話しできる範囲から外れると、「ピー…ピー…」という警報音が鳴ります。または、相手の声が聞こえなくなります。警報音が鳴らなくなる所(電波の強い場所)まで移動してください。(P26)

※デジタルシステムコードレス接続装置に近づいて、警報音が鳴らなくなる電波の強い場所まで移動してください。



ワンポイント

●圏外でないのに「ツー…ツー」という音が聞こえるのは

- ・他のコードレス電話機がデジタルシステムコードレス接続装置のチャンネルをすべて使っていて、空いているチャンネルがないときには液晶ディスプレイに「混み合っています」と表示され、「ツー…ツー」という音が聞こえます。しばらく待ってから、おかけ直してください。
- ・電波が強い場所でもデジタルシステムコードレス接続装置に登録動作を自動的に行っているときは、ダイヤルボタンなどを押しても受け付けられない場合があります。しばらく待ってから、おかけ直してください。



お知らせ

- お話し中に圏外になったときは、警報音が鳴ったあと、電話が切れますのでご注意ください。
- 圏外を知らせる警報音は、あらかじめ設定しておく必要があります。(P84)
- コンクリートパネル板で仕切られている場所など、周囲の状況によってお話しできる範囲が狭くなることがあります。
- 警報音が鳴っているときは、お話しすることができません。

こんな音がしたら

デジタルシステムKT形コードレス電話機から聞こえる音は、以下の意味があります。

●受話口から聞こえる音

音	デジタルシステムKT形コードレス電話機	音の意味
ツーツー… (内線発信音)	ハンドセットを取りあげたとき	他の内線電話機を呼び出せます
ツー (外線発信音)	外線ボタンを押したとき	電話をかけられます
ブルブルブル…ブルブルブル (呼出音)	外線または内線で相手を呼び出しているとき	相手の方を呼び出しています
ブーブー… (話中音)	電話をかけた相手の方がお話し中のとき、または他の内線電話機や他のデジタルコードレス電話機などがお話し中のとき	お話し中です
ツ…ツ…ツ… (空きチャンネルがないとき)	デジタルシステムコードレス接続装置の空きチャンネルがないとき	他のデジタルコードレス電話機がデジタルシステムコードレス接続装置のすべてのチャンネルを使っています
ブブブ… (ゾーン切替音)	デジタルシステムコードレス接続装置間を移動しているとき	デジタルシステムコードレス接続装置に近づいてください
ツツツツツツ… (接続中音)	電話をかけたとき	相手の方を呼び出すまでの間、聞こえます

●スピーカ口から聞こえる音

音	デジタルシステムKT形コードレス電話機	音の意味
ピー…ピー…ピー (圏外警報音)	待ち受け中にお話しできる範囲から外れたとき	デジタルシステムコードレス接続装置などに近づいてください
ピ…ピ…ピ… (電池残量警報音)	電池残量が規定値以下になったとき	電源アダプタをつないで充電してください
ピピ (確認音)	登録操作がうまくできたとき	登録操作が正しく行われました
ピピピピピ (警報音)	登録操作がうまくできなかったとき	登録操作が間違っています
ブルブル…ブルブル… (内線着信音)	内線で呼び出されているとき	内線で呼び出されています
ブルブルブルブルブル… (外線着信音)	外の相手の方から電話がかかってきたとき	電話がかかってきています
ピッ (電源投入確認音)	電源を入れたとき	電源が入りました
ピッ (キータッチトーン)	ボタンを押したとき	ボタンが押されました

故障かな？と思ったら

故障かな？と思ったらときは、修理に出す前に以下の点をご確認ください。

●基本的な使いかた

こんなときは	原因	確認してください	参照ページ
動作しない	電源アダプタが外れている	電源アダプタを電源コンセントに差し込んでください	(●P24)
	バッテリー切れになっている	充電してください	(●P24)
	電池パックが正しく接続されていない	電池パックを正しく接続してください	(●P88)
	デジタルシステムコードレス接続装置などから離れすぎている	デジタルシステムコードレス接続装置などに近づいてください	(●P26)
	停電のため	故障ではありません	(●P98)
電話がかかけられない	デジタルシステムコードレス接続装置などから離れすぎている	デジタルシステムコードレス接続装置などに近づいてください	(●P26)
	回線が真っ白になっている	少し待ってからかけ直してみてください	—
電話帳が使えない	電話帳ロックが設定されている	電話帳ロックを解除してください	(●P80)
着信音が鳴らない	不在着信転送が設定されている	不在着信転送を解除してください	—
	着信拒否が設定されている	着信拒否を解除してください	—
	電池残量が少なくなっている	充電してください	(●P24)
	デジタルシステムKT形コードレス電話機の電源が入っていない	電池パックを接続してください	(●P24)
	デジタルシステムコードレス接続装置などから離れすぎている	デジタルシステムコードレス接続装置などに近づいてください	(●P26)
	近くに雑音が発生する家電製品などがある	家電製品などから離してください	(●P8)
	通話が突然切れた	電波が届かないため	電波の届く場所に移動してかけ直してください
電池残量が少なくなった		充電してください	(●P90)
電池が消耗しているため		電池パックを交換してください	(●P88)
通話に雑音が入ったり、お話しが途切れる	デジタルシステムコードレス接続装置などから離れすぎている	デジタルシステムコードレス接続装置などに近づいてください	(●P26)
	電波の弱いところにいる	通話に雑音が入らないところやお話しが途切れないところ（電波の強いところ）に移動してお話してください	(●P94)
	近くに雑音が発生する家電製品などがある	家電製品などから離してください	(●P8)
	デジタルシステムコードレス接続装置などとの間に障害物がある	場所を変えてお話してみてください	(●P94)
相手の声が小さい	受話音量を小さく設定している	受話音量を上げてみてください	(●P29)
	受話口に耳がきちんと当たっていない	耳をきちんと受話口に当ててください	—

こんなときは	原因	確認してください	参照ページ
お話し中の相手の声が大きすぎる、ひずんで聞こえる	受話音量を大きく設定しすぎている	受話音量を下げてみてください	(P29)
無線機の音が混信して聞こえる	近くに無線機などがある	場所を変えてお話ししてみてください	—
着信音が小さい	着信音量を小さく設定している	着信音量を上げてみてください	(P32)
着信音が大きすぎる	着信音量を大きく設定しすぎている	着信音量を下げてみてください	(P32)
充電ランプが点滅する	電源アダプタに正しく接続されていない	電源アダプタを正しく接続してください	(P24)
	電池パックが正しく接続されていない	電池パックを正しく接続してください	(P24)
	電池が消耗しているため	電池パックを交換してください	(P88)
	充電する環境が5℃～35℃以外のため	充電時の環境を5℃～35℃の範囲に調節してください	(P25)

停電になったとき

停電中は、デジタルシステムコードレス接続装置の電源が切れてしまうため、デジタルシステムKT形コードレス電話機を使用することはできません。

停電になったときは	外の相手の方とお話し中	電話は切れます
	保留中	保留中が解除され、電話は切れます
	内線通話中	お話しは切れます

数字・アルファベット

32Kデータ通信を利用する	82
DP→PB切替	50
INSネット64サービス	54
SOスイッチ	20
PBXなどに接続されているとき	86

五十音

【ア行】

空き外線自動捕捉	51
アラーム	54, 81
アラームを解除する	81
アラームを設定する	81
暗証番号	
暗証番号を登録する	78
暗証番号を変更する	79
アンテナ	18
液晶ディスプレイ表示	18, 23
液晶バックライト	22
F/カナ/英ボタン	18
オプション品	92
音声ページング	53
音量	
音量調節ボタン	18
受話音量を調節する	29
スピーカ音量を調節する	31
着信音量を調節する	32

【カ行】

外線群指定発信	51
外線着信	37
外線発信	35, 51
外線ボタン	18
外線ランプ	22
角度調節足	21
各部の名前	18
キータッチトーン	83
機能ボタン	19
共通保留	39
クリアボタン	19
決定ボタン	19
圏外	84, 94
口頭転送	39, 47
故障かな?と思ったら	96
個別保留	40
こんな音がしたら	95

【サ行】

サービス機能の登録状態を表示する	54
再送ボタン	19
再ダイヤル	42
電話番号を確認してから	
再ダイヤルする	42
索線ボタン	52
索線ボタンを使って電話をかける	52
索線ランプ	52
自営圏外通知の設定	84
事業所(システム)を選択する	27
時刻の設定	28
自動ボース	42
主装置	
主装置電話帳を利用する	68
主装置発着信記録を利用する	73
主装置メニューを利用する	76
受話口	18
仕様	102
上下左右ボタン	19
状態表示ボタン	18
スタッキングダイヤル	42
ステップトーン	32
スピーカ	18
スピーカ受話に切り替える	30
スピーカボタン	19
スピーカランプ	22
接続装置の自動選択	34
切断再捕捉	35
セットの確認	17
送話口	18

【タ行】

ダイヤルボタン	18
代理応答	49
短縮ダイヤル	46
共通短縮ダイヤルで電話をかける	46
プリセットダイヤル	46
短縮ダイヤルカード	92
短縮ダイヤルカードケース	92
短縮ダイヤルカードケースホルダ	92
短縮ボタン	19
着信	
着信記録	74
着信記録の削除	75
着信ランプ	22
着信音量を調節する	32
着信の種類ごとに音を変える	77
着信履歴ボタン	19, 74
長時間保留警報	39
通話時間	86

通話できる範囲から外れたとき	94
停電になったとき	98
データコネクタ	20
データ着信音の設定	85
電源	
電源アダプタコード	
埋め込み用溝	20, 24
電源アダプタコード差込口	20
電源を入れる	24
電池	
電池カバー	21
電池残量を確認する	26
電池の残量がなくなったとき	90
電池パック	
電池パックの取り扱い	88
電池パックを交換する	88
電波の状態を確認する	26
電話帳ダイヤル	60
50音順で検索してかける	60
全登録データを消去する	66
電話帳グループの電話番号を 検索してかける	62
電話帳グループの名前をつける	67
電話帳ダイヤルでかける	60
電話帳ダイヤルを検索する	60
電話帳ダイヤルを修正する	64
電話帳ダイヤルを登録する	58
電話帳を開けないようにする	80
登録データを削除する	65
発信記録や着信記録の 電話番号を登録する	69
読み仮名を検索してかける	61
電話帳ボタン	19
電話帳ロック	80
電話帳ロックを解除する	80
電話帳ロックを設定する	80
電話番号を組み合わせてかける	70
電話番号にボースを登録する	59
電話をかける	
空いている外線を選んで 電話をかける	51
同じ相手にかけ直す	42
短縮ダイヤルで電話をかける	46
電話帳ダイヤルでかける	60
電話番号を確認してからかける	45
電話をかけてきた相手に こちらからかける	74
ワンタッチダイヤルでかける	45
電話を取りつぐ	47
盗聴防止	16

【ナ行】

内線通話	48
内線通話を保留する	39
内線でお話しする	48
内線番号を確認する	26
内線ボタン	19
内線ランプ	22

【ハ行】

パーク保留	41
パソコンやPDA（携帯情報端末）の データ通信を利用する	82
発信記録	19, 71
発信記録の削除	72
発信自動捕捉	35
発信履歴ボタン	19, 72
ハンドセット	18
ハンドセットコード	18
ハンドセットコード差込口	21
付属品	91
フックスイッチ	18
フックボタン	19
プッシュホンサービスの種類	50
プッシュホンサービスを利用する	50
プリセットダイヤル	36, 42, 45, 46
プリセクションサービス	86
別の電話機で対応する	49
ヘルプ表示	85
他の内線標準電話機との違い	93
保守サービス	103
保留	39
保留転送	47
相手の方とのお話しに戻る	47
呼び出された方の応答を待たずに 転送する	47
呼び出される方が近くにいるとき	47
保留ボタン	19

【マ行】

前に電話をかけた相手に再びかける	71
メニューボタン	19
メニュー機能进行操作する	33
メニューボタンで設定できる機能の一覧	87
文字を入力する	56
英字モード	56
カタカナモード	56
数字モード	57
入力文字を修正する	57

【ヤ行】

呼出状態転送 42

【ラ行】

ランプ表示 22

【ワ行】

話中着信音 55

ワンタッチダイヤル 43, 44

電話番号を確認してからかける 45

登録した番号を変更する 43, 44

ワンタッチダイヤルでかける 45

ワンタッチダイヤルを登録する 43, 44

ワンタッチダイヤルカード 91

ワンタッチボタン 18

■仕 様

	電話機本体
寸法	約185 mm(幅)×約256 mm(奥行)×約95 mm(高さ) (アンテナおよび突起部を含まず)
質量	約1050 g(電池パックを含む)
電池	専用リチウムイオン電池 DC3.7 V 720 mAh
消費電力	約0.7 VA(最大)
連続通話時間	約2 時間
連続待ち受け時間	約50 時間
電源アダプタ※1	入力 AC100 V 50/60 Hz 出力 DC9.5 V 350 mA

- 連続通話時間は常温での算出値です。周囲温度や電池の状態によって変わります。
 - 連続待ち受け時間は、接続装置からの電波が安定している場所における算出値です。電波の弱い場所、電波の届かない場所では電池の消費が多いため、表中の数値とは異なります。
 - 仕様および外観は、性能改善等により予告なく変更する場合があります。
- ※1 本商品には専用の電源アダプタをご使用ください。

■保守サービスのご案内

●保守サービスについて

保証期間後においても、引き続き安心してご利用いただける「定額保守サービス」と、故障修理のつど料金をいただく「実費保守サービス」があります。

当社では、安心して商品をご利用いただける定額保守サービスをお勧めしています。

保守サービスの種類は

定額保守サービス	●毎月一定の料金をお支払いいただき、故障時には当社が無料で修理を行うサービスです。
実費保守サービス	●修理に要した費用をいただきます。 (修理費として、お客様宅へお伺いするための費用および修理に要する技術的費用・部品代をいただきます。) (故障内容によっては高額になる場合もありますのでご了承ください。) ●当社のサービス取扱所まで商品をお持ちいただいた場合は、お客様宅へお伺いするための費用が不要となります。

●故障に関するお問い合わせ

局番無しの113番(無料)へご連絡ください。

※携帯電話・PHSからは「0120-444113」(無料)にてお受けしております。

受付時間：24時間(午後5時～翌朝午前9時の間は録音による受付となります。)

●その他

定額保守サービス料金については、NTT通信機器お取扱相談センタへお気軽にご相談ください。

NTT通信機器お取扱相談センタ

■NTT東日本エリア(北海道、東北、関東、甲信越地区)でご利用のお客様

お問い合わせ先： 0120-970413

※携帯電話・PHS・050IP電話からのご利用は
03-5667-7100(通話料金がかかります)

受付時間 9:00～17:00

※年末年始12月29日～1月3日は休業とさせていただきます。

■NTT西日本エリア(東北、北陸、近畿、中国、四国、九州地区)でご利用のお客様

お問い合わせ先： 0120-248995

受付時間 9:00～17:00

※年末年始12月29日～1月3日は休業とさせていただきます。

電話番号をお間違えにならないように、ご注意ください。

●補修用部品の保有期間について

本装置の補修用性能部品(商品の性能を維持するために必要な部品)を、製造打ち切り後、7年間保有しています。

MEMO

MEMO



電池パック（デンチパック-102）は、環境保全のため、交換の際は当社のサービス取扱所へご持参いただくか、当社販売担当者にお渡しいただくなど、リサイクルの推進にご協力をお願いします。



この取扱説明書は、森林資源保護のため、再生紙を使用しています。 環境を考えて大豆インクを使用しています

当社ホームページでは、各種商品の最新の情報などを提供しています。本商品を最適にご利用いただくために、定期的にご覧いただくことをお勧めします。

当社ホームページ：<http://web116.jp/ced/>
<http://www.ntt-west.co.jp/kiki/>

使い方等で不明の点がございましたら、NTT通信機器お取扱相談センタへお気軽にご相談ください。

NTT通信機器お取扱相談センタ

■NTT東日本エリア（北海道、東北、関東、甲信越地区）でご利用のお客様

お問い合わせ先： 0120-970413

※携帯電話・PHS・050IP電話からのご利用は
03-5667-7100（通話料金がかかります）

受付時間 9：00～17：00

※年末年始12月29日～1月3日は休業とさせていただきます。

■NTT西日本エリア（東海、北陸、近畿、中国、四国、九州地区）でご利用のお客様

お問い合わせ先： 0120-248995

受付時間 9：00～17：00

※年末年始12月29日～1月3日は休業とさせていただきます。

電話番号をお間違えにならないように、ご注意ください。

©2014 NTT EAST・NTT WEST



本2989-5(2014.7)
NX-DCL-PSKTトリセツ<1>